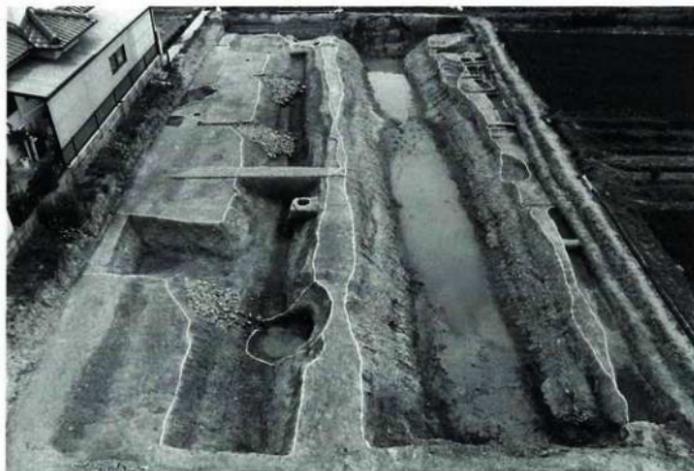


1988年度栗東町埋蔵文化財  
**発掘調査 資料集**



**2008 (平成20).3**

栗東市教育委員会  
財団法人栗東市文化体育振興事業団

1988年度栗東町埋蔵文化財  
**発掘調査 資料集**

2008(平成20).3

栗東市教育委員会  
財団法人栗東市文化体育振興事業団

## 例 言

1. 本書は1988（昭和63）年度に栗東町教育委員会・財団法人栗東町文化体育振興事業団が実施した埋蔵文化財調査について、2002（平成14）年度に実施した整理調査の成果を報告するものである。
2. 現地調査は滋賀県教育委員会の指導助言を得て、栗東町教育委員会を主体として、財団法人栗東町文化体育振興事業団が実施した。なお国庫補助事業および町事業の調査は栗東町教育委員会が実施した。整理事業は栗東市教育委員会の委託を受け、財団法人栗東市文化体育振興事業団が実施した。
3. 整理調査の体制は以下のとおりである。

栗東市教育委員会	生涯学習課	課長	金子 宗夫
	文化財保護係	係長	清水 好洋
		副係長	松村 浩
		主任主事	嶋田 和美
財団法人栗東市文化体育振興事業団	文化財センター	事務局長	鎌田 善隆
		事務長	平井 寿一
		主査	雨森 智美
4. 本書の編集・執筆は現地調査担当者意向のもと、図版の一部を近藤広（栗東市文化体育振興事業団）が、その他は雨森が行った。
5. 調査内容中の調査地位位置図は、とくに指定しているもの以外は全て5千分の1である。
6. 調査内容中の表にある文献の内容は本書末尾に記載した。
7. 調査内容中の出土遺物実測図は、図化した遺物の全点を掲載するものではない。

### 8. 整理作業参加者

調査員 森 智美 畑本 陽子

整理員 岩根 隆子 奥村美枝子 木村三津子 穴戸 貴子 南出 彩子 宮嶋八重美

表紙の写真：中世末から近世の漆

〔繪遺跡 88R093-01〕

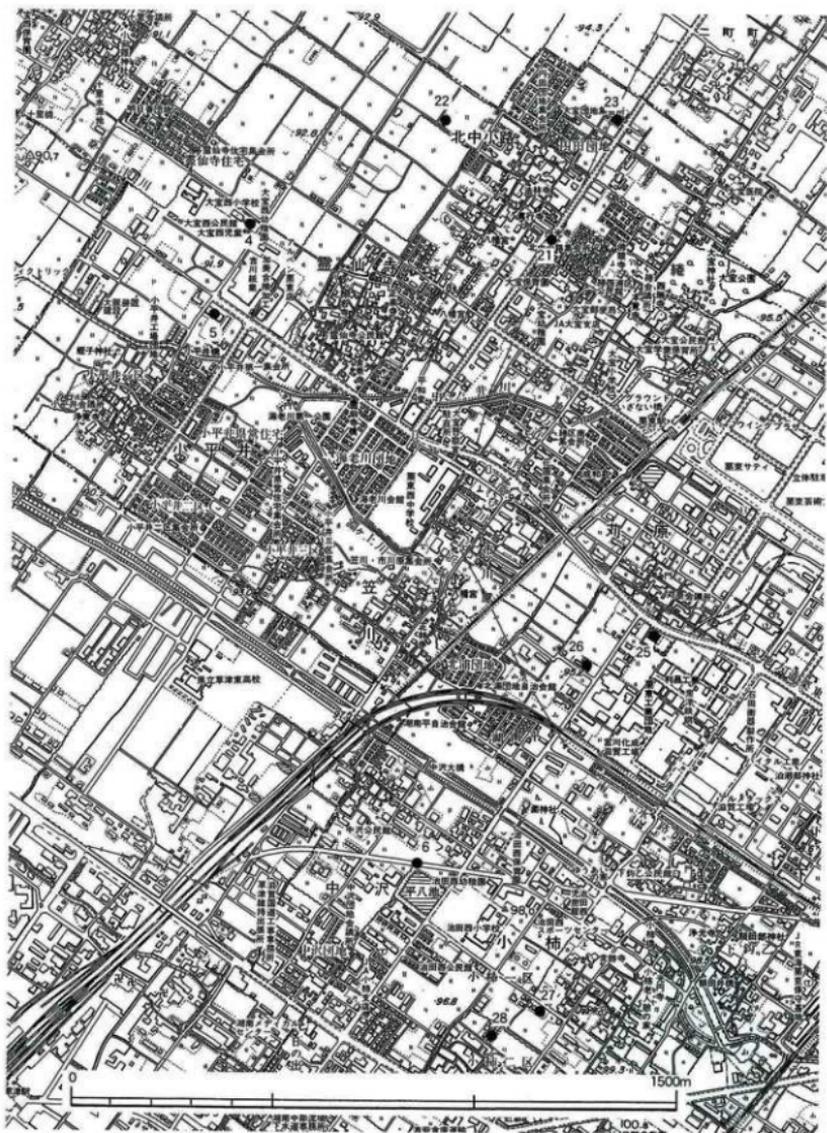
右の写真：無文銀銭

〔狐塚遺跡 88R086-02〕

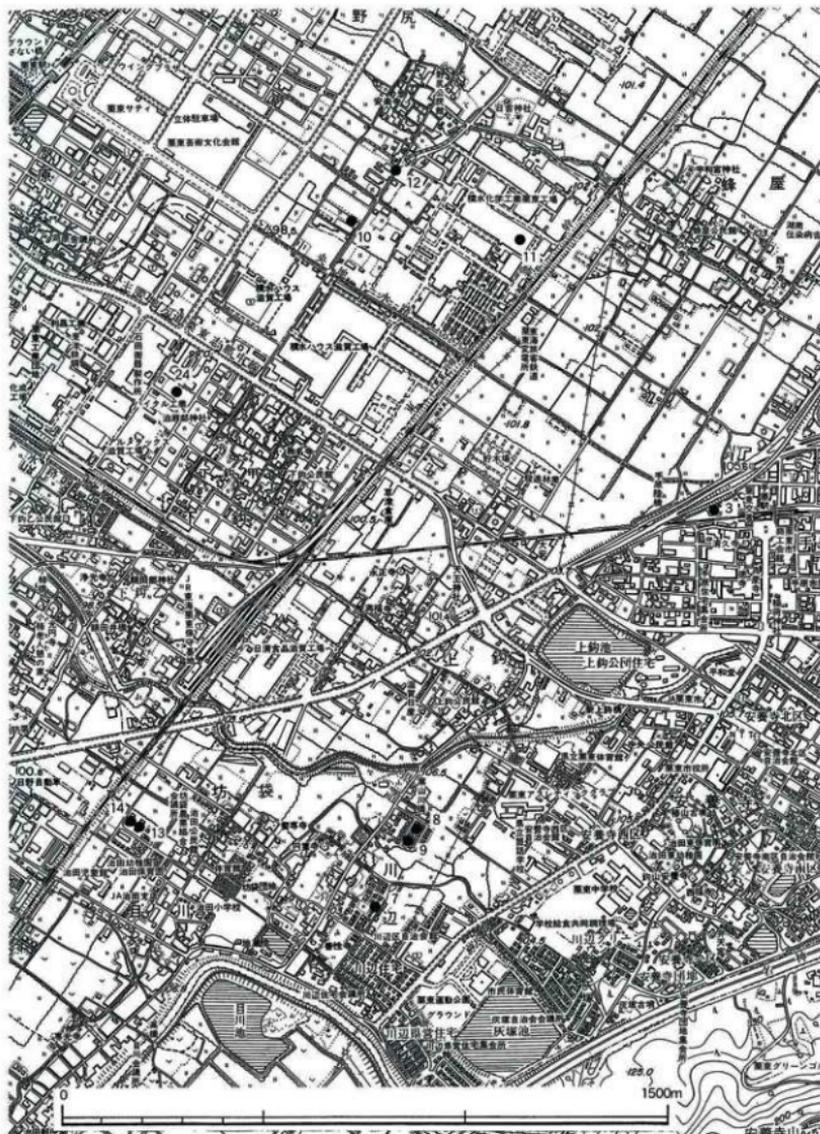


# 目 次

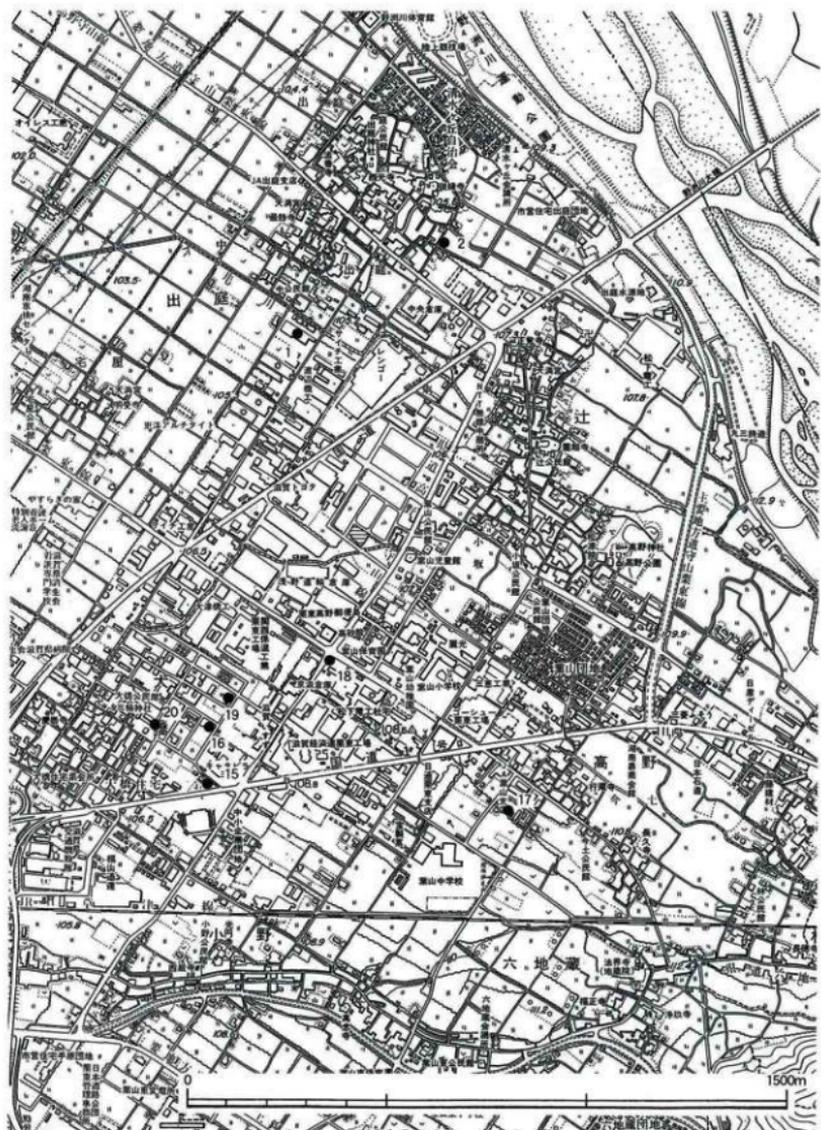
目 次	1
遺跡位置図	2
調査一覧表	5
1 辻 遺 跡 (88R003-01)	6
2 辻 遺 跡 (88R003-02)	8
3 手原遺跡 (88R025-01)	9
4 靈仙寺遺跡 (88R033-01)	12
5 靈仙寺遺跡 (88R033-02)	13
6 中沢遺跡 (88R034-01)	21
7 狐塚遺跡 (88R086-01)	28
8 狐塚遺跡 (88R086-02)	30
9 狐塚遺跡 (88R086-03)	30
10 野尻遺跡 (88R088-01)	41
11 野尻遺跡 (88R088-02)	43
12 野尻遺跡 (88R088-03)	49
13 坊袋遺跡 (88R090-01)	52
14 坊袋遺跡 (88R090-02)	55
15 高野遺跡 (88R092-02)	57
16 高野遺跡 (88R092-03)	58
17 高野遺跡 (88R092-04)	59
18 高野遺跡 (88R092-01)	62
19 高野遺跡 (88R092-05)	63
20 高野遺跡 (85R092-03)	64
21 繪 遺 跡 (88R093-01)	70
22 繪 遺 跡 (88R093-02)	79
23 繪 遺 跡 (88R093-03)	80
24 下鉤遺跡 (88R095-02)	82
25 下鉤遺跡 (88R095-03)	82
26 下鉤遺跡 (88R095-04)	84
27 小柿遺跡 (88R100-01)	88
28 小柿遺跡 (88R100-02)	92
参考文献	94



調査地位位置図(1) (番号は5頁参照)



調査地位置図(2)



調査地位圖 (3)

# 1988年度調査

番号	遺跡名	調査略号	所在地	遺構	遺物	頁
1	辻遺跡	88R003-01	栗東町出庭字中ノ町	竪穴住居(古)、掘立柱建物(奈)	須恵器、土師器、白玉	6
2	辻遺跡	88R003-02	栗東町出庭字出庭ノ東497-1	溝、ビット、窪み(平)	須恵器、土師器、灰輪陶器、緑輪陶器、黒色土器	8
3	手原遺跡	88R025-01	栗東町手原7丁目863	掘立柱建物(平)、自然流路	須恵器、土師器、黒色土器、灰輪陶器、瓦	9
4	霊仙寺遺跡	88R033-01	栗東町霊仙寺字大溝150-1	溝、土壇	弥生土器、石楡、剥片	12
5	霊仙寺遺跡	88R033-02	栗東町霊仙寺字南松馬鹿	流路(弥〜古)、溝、土壇(古)	須恵器、弥生土器、石器、有孔円盤、碧玉片、木製品	13
6	中沢遺跡	88R034-01	栗東町中沢地先	竪穴住居(古)、方形周溝状遺構・溝・土壇(弥〜古)	土師器、須恵器、弥生土器、石器、木製品(農具等)	21
7	狐塚遺跡	88R086-01	栗東町川辺字東浦429	掘立柱建物・溝・井戸(中)、流路(古)	瓦質羽釜、金属器、須恵器、土師器、青磁、木製品	28
8	狐塚遺跡	88R086-02	栗東町川辺字堂221〜235	掘立柱建物(奈〜中)、流路、溝、土壇	須恵器、陶器、瓦器、弥生土器、土師器、黒色土器、石製品、木製品、青磁、白磁、無文銀銭	30
9	狐塚遺跡	88R086-03	栗東町川辺地先	掘立柱建物(中)、流路(古〜中)、溝、土壇	須恵器、黒色土器、須恵器、瓦	30
10	野尻遺跡	88R088-01	栗東町野尻字星丸259	水田跡(中)、落ち込み(平)、土壇(平)、溝	須恵器、黒色土器、土師器、白磁、石楡	41
11	野尻遺跡	88R088-02	栗東町野尻75	溝・櫛列・ビット(古〜中)、竪穴住居(古)、掘立柱建物(飛・中)	須恵器、土師器、黒色土器、緑輪陶器、灰輪陶器、白磁、瓦	43
12	野尻遺跡	88R088-03	栗東町野尻223-4他	掘立柱建物、溝(平)	須恵器、灰輪陶器、土師器、緑輪陶器	49
13	坊袋遺跡	88R090-01	栗東町坊袋字杉の木173、239	掘立柱建物・竪穴住居・溝(弥)	縄文土器、須恵器、弥生土器、土師器、木器	52
14	坊袋遺跡	88R090-02	栗東町坊袋字杉の木175-1、174	掘立柱建物・溝(弥)	須恵器、弥生土器、土師器、石楡	55
15	高野遺跡	88R092-02	栗東町大橋6丁目390-1	掘立柱建物、土壇	遺物なし	57
16	高野遺跡	88R092-03	栗東町大橋字上神上139	溝	遺物なし	58
17	高野遺跡	88R092-04	栗東町高野字イバ立176-4他	流路・掘立柱建物・櫛列・溝・土壇・鍛冶炉か(古)	須恵器、土師器、黒色土器、馬具、丸瓦	59
18	高野遺跡	88R092-01	栗東町高野地先	ビット	須恵器、土師器、黒色土器	62
19	高野遺跡	88R092-05	栗東町大橋字一本松229他	掘立柱建物、溝、土壇	須恵器、土師器、黒色土器、灰輪陶器、石楡	63
20	高野遺跡	85R092-03	栗東町大橋地先	溝(古〜中)、竪穴住居(古)、土壇掘立柱建物(奈〜中)	須恵器、土師器、黒色土器、弥生土器、土師器、黒色土器、青磁、白磁、灰輪陶器、陶器、須恵器、瓦質土器、染付など	70
21	總遺跡	88R093-01	栗東町總・北中小路地先	塚、墳墓	土師器	79
22	總遺跡	88R093-02	栗東町北中小路字小田中165-1	溝、ビット	土師器	79
23	總遺跡	88R093-03	栗東町總字北星塚812-1他	方形周溝墓(弥)、溝(弥・中)	弥生土器、土師器	80
24	下鉤遺跡	88R095-02	栗東町下鉤字正ノ町827	掘立柱建物、溝	土師器	82
25	下鉤遺跡	88R095-03	栗東町荻原南代119、113、120	流路、溝	須恵器、弥生土器、土師器、木器	82
26	下鉤遺跡	88R095-04	栗東町荻原字溝畑	流路、井戸(弥)	弥生土器	84
27	小柿遺跡	88R100-01	栗東町小柿字下角屋	掘立柱建物(中)、流路(弥〜古)、土壇(古)	須恵器、黒色土器、弥生土器、土師器、木製品、石製品	88
28	小柿遺跡	88R100-02	栗東町小柿字南里325-1	掘立柱建物、流路、溝、土壇	須恵器、黒色土器、土師器、輸入陶磁器、木器	92

# 1. 辻 遺 跡

(88R003-01)

ふりがな	つじいせき
所在地	栗東町出庭字中ノ町 北緯35度2分25秒 東経136度0分34秒
コード	321-003
調査期間	1988年9月20日～11月11日
調査面積	1,200㎡
調査原因	工場・事務所
調査担当	清水好洋
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落、墳墓
主な時代	古墳時代前期、奈良～平安時代
主な遺構	竪穴住居(古)、掘立柱建物(奈)
主な遺物	須恵器、土師器、白玉
特記事項	文献1



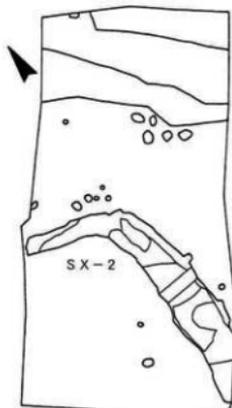
調査地位置図



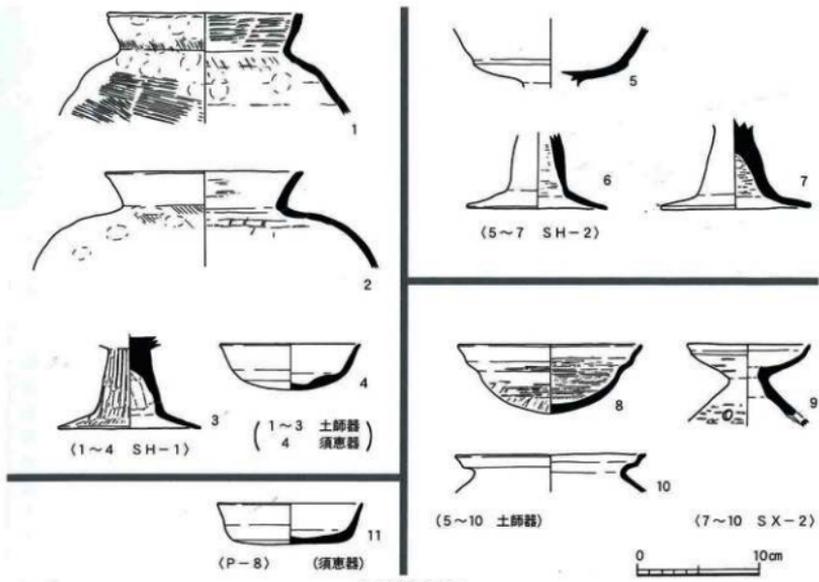
T-1 全景



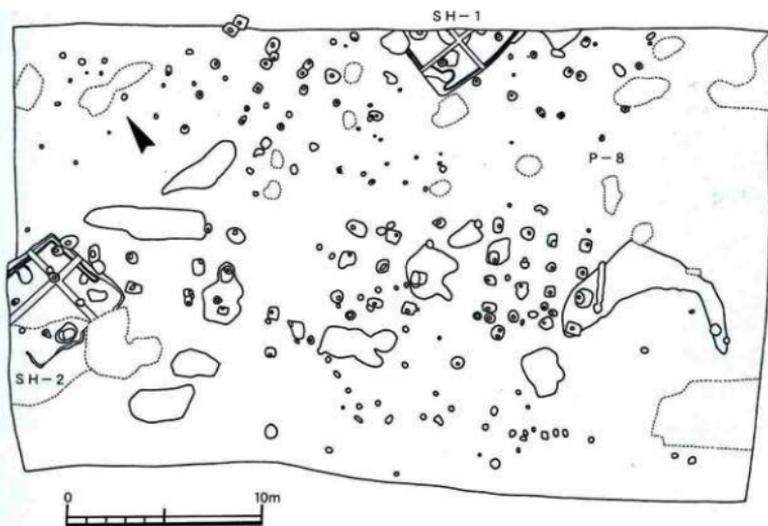
T-2 全景



調査地遺構図 (T-2)



出土遺物実測図



調査地遺構図 (T-1)

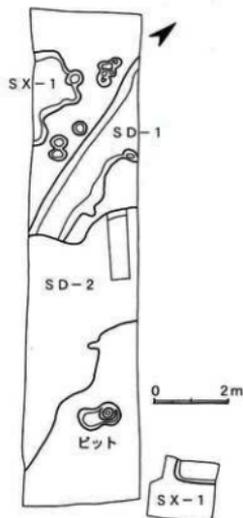
# 2. 辻 遺 跡

(88R003-02)



調査地位置図

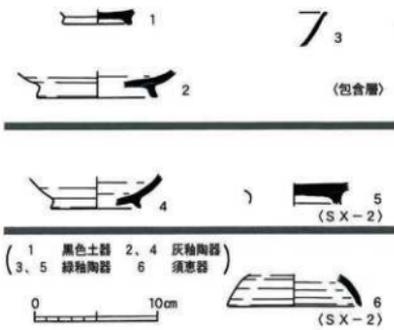
ふりがな	つじいせき
所在地	栗東町出底字出庭ノ東497-1
	北緯35度2分32秒
	東経136度0分49秒
コード	321-003
調査期間	1988年4月12日～4月16日
調査面積	50㎡
調査原因	車庫建設
調査担当	大崎隆志
調査機関	栗東町教育委員会
種別	集落
主な時代	古墳時代、平安時代
主な遺構	溝、ピット、窪み(平)
主な遺物	須恵器、土師器、灰輪陶器、緑釉陶器、黒色土器
特記事項	



調査地遺構図



調査地全景



出土遺物実測図

# 3. 手原遺跡

(88R025-01)

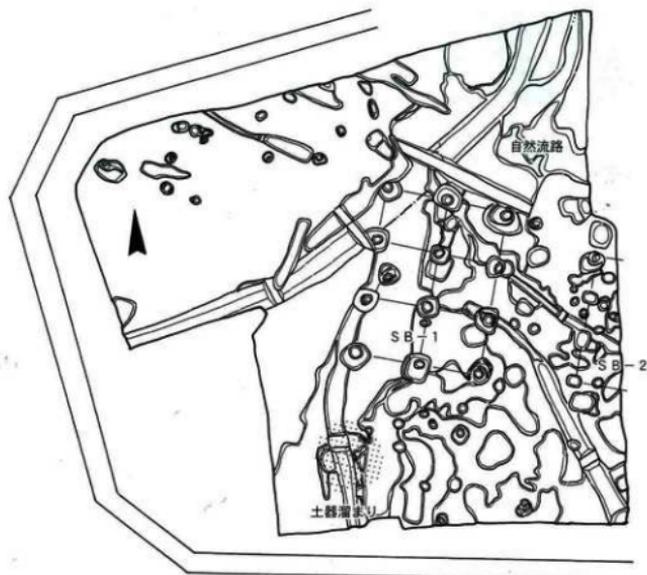
ふりがな	てはらいせき
所在地	栗東町手原7丁目863 北緯35度1分38秒 東経135度59分52秒
コード	321-025
調査期間	1988年12月15日～1989年1月19日
調査面積	260㎡
調査原因	造成工事
調査担当	大崎隆志
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落、寺院、官衙
主な時代	飛鳥時代～中世
主な遺構	掘立柱建物(平)、自然流路
主な遺物	須恵器、土師器、黒色土器、灰軸陶器、瓦
特記事項	文献1、4、6



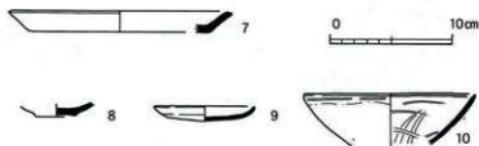
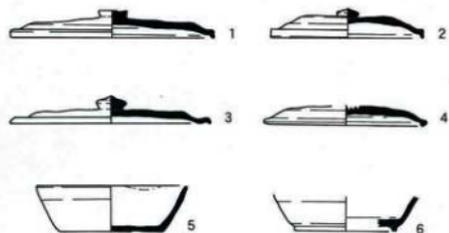
調査地位置図



S B - 1

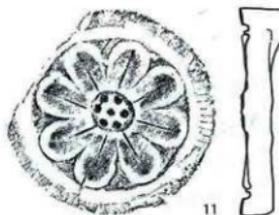


調査地遺構図

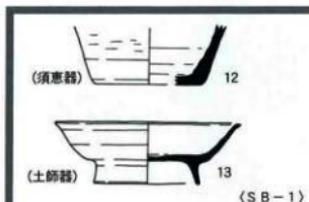


(1~7 須恵器 8 灰釉陶器 9 土師器 10 黒色土器)

出土物実測図



(1~11 流路)



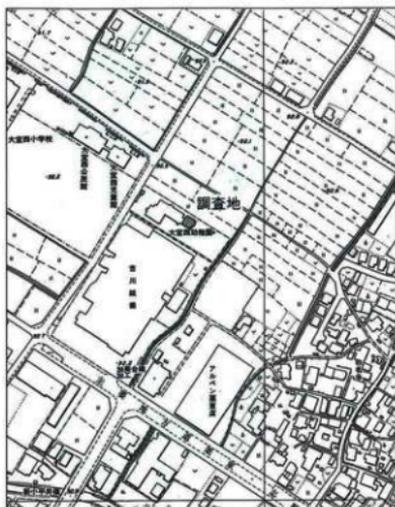
(SB-1)



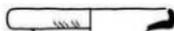
# 4. 靈仙寺遺跡

(88R033-01)

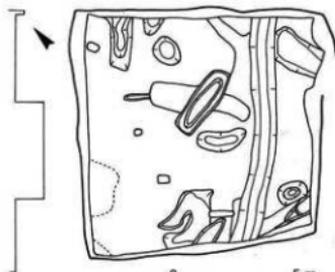
ふりがな	りょうせんじいせき
所在地	栗東町靈仙寺字大溝150-1ほか 北緯35度2分28秒 東経135度58分8秒
コード	321-033
調査期間	1988年6月22日～7月20日
調査面積	90㎡
調査原因	幼稚園増築
調査担当	清水好洋
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落、墓
主な時代	弥生時代
主な遺構	溝、土壇
主な遺物	弥生土器、石槍、剥片
特記事項	



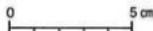
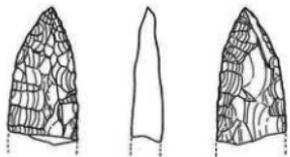
調査地位置図



出土土器実測図



調査地遺構図

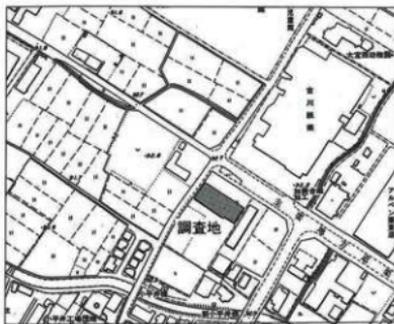


出土石器実測図

# 5. 靈仙寺遺跡

(88R033-02)

ふりがな	りょうせんじいせき
所在地	栗東町靈仙寺字南松馬鹿 北緯35度2分22秒 東経135度58分2秒
コード	321-033
調査期間	1988年10月4日～12月12日
調査面積	500㎡
調査原因	店舗建設
調査担当	松村浩
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落、墳墓
主な時代	弥生～古墳時代
主な遺構	流路(弥～古)、溝、土壙(古)
主な遺物	須恵器、弥生土器、石鏃、石匙、打製石斧 磨製石斧、独鈷石、石包丁、剥片、砥石 土製紡錘車、有孔円盤、碧玉片 木製品(農具、容器など)多数
特記事項	文献1、4、5



調査地位位置図



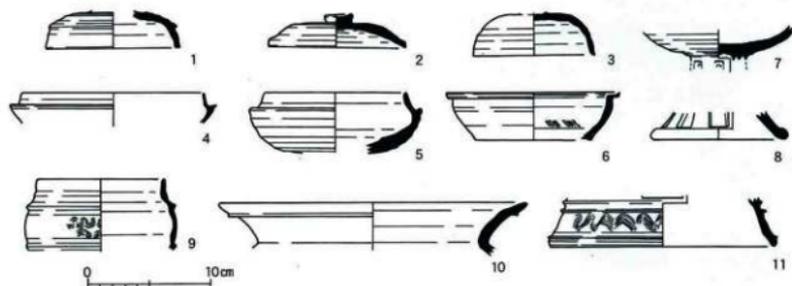
土壙遺物出土状況



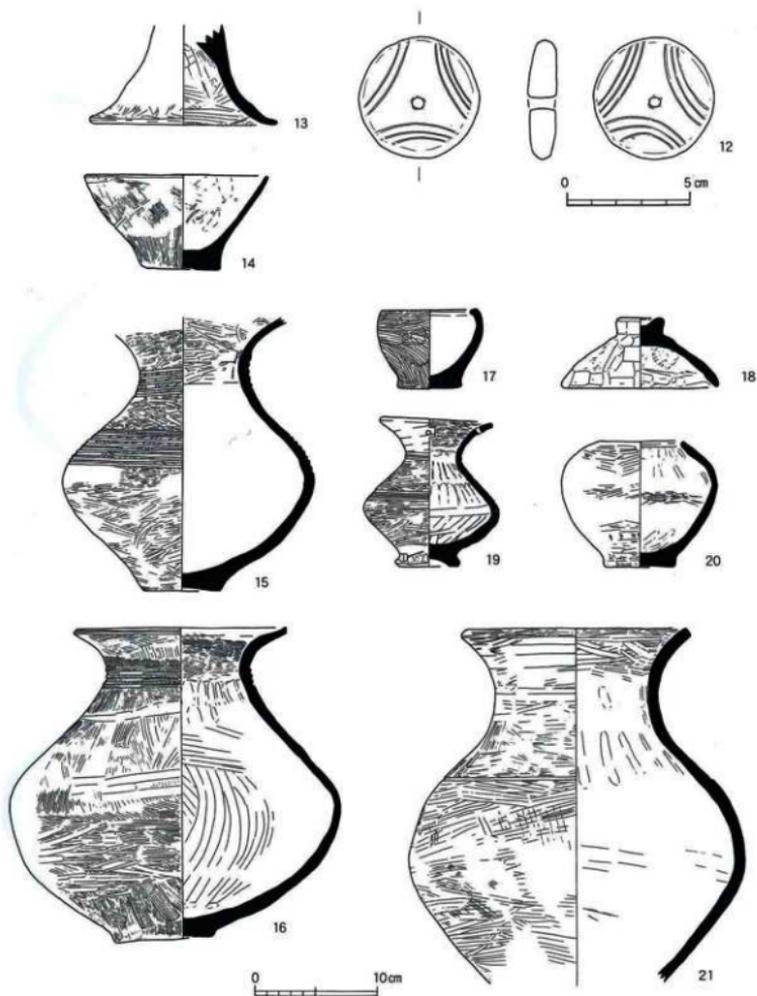
土壙群



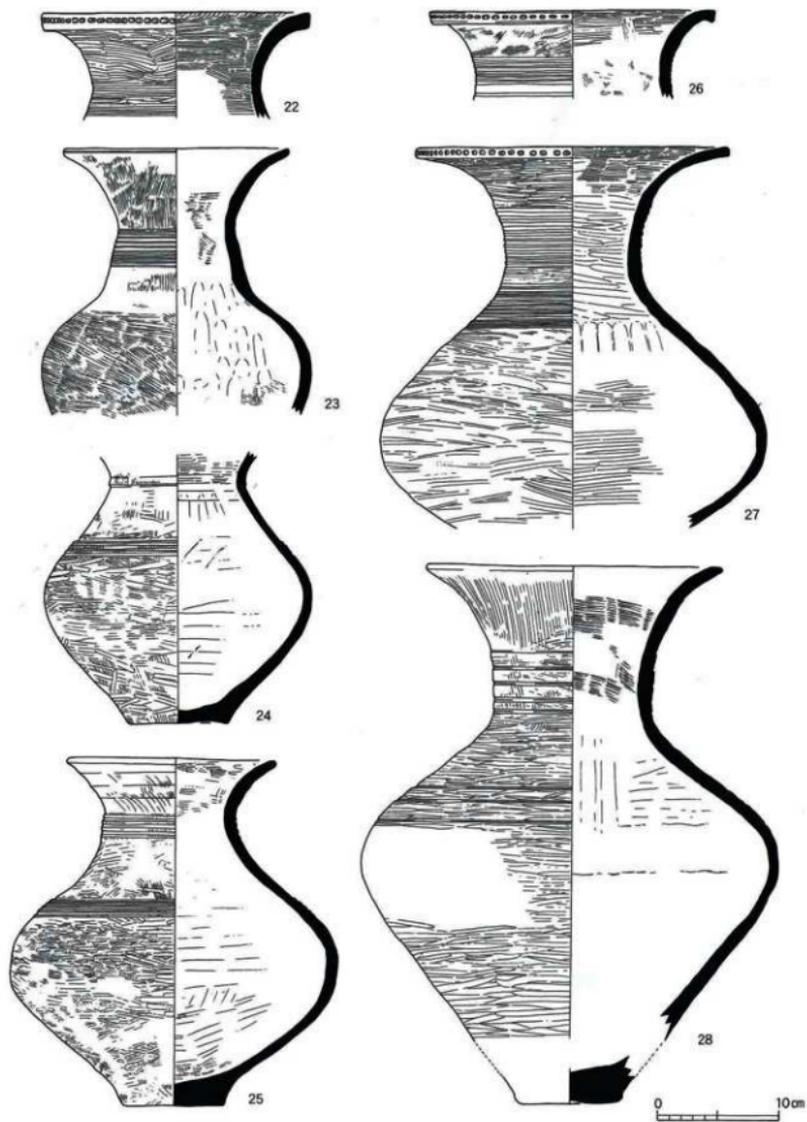
調査地遺構図



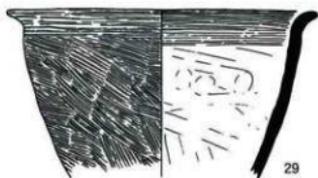
最上層出土須恵器実測図



弥生土器実測図(1)



弥生土器実測図(2)



29



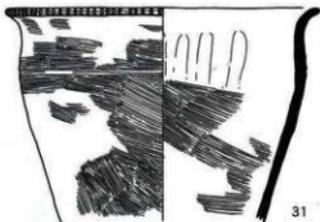
34



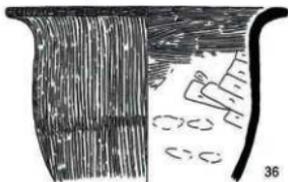
30



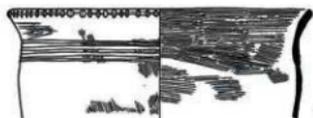
35



31



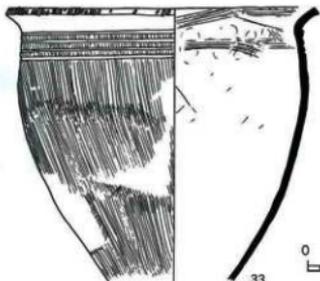
36



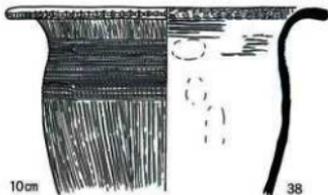
32



37



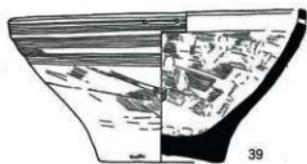
33



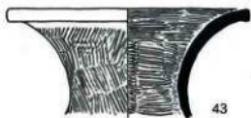
38

0 10cm

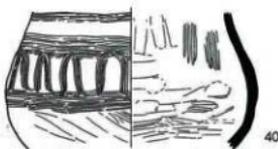
弥生土器実測図(3)



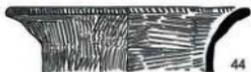
39



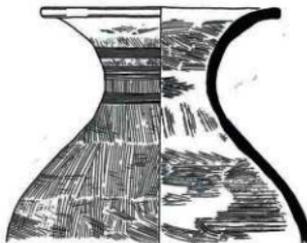
43



40



44



41



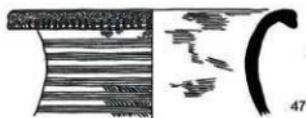
45



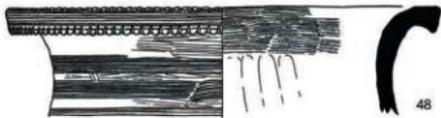
46



42



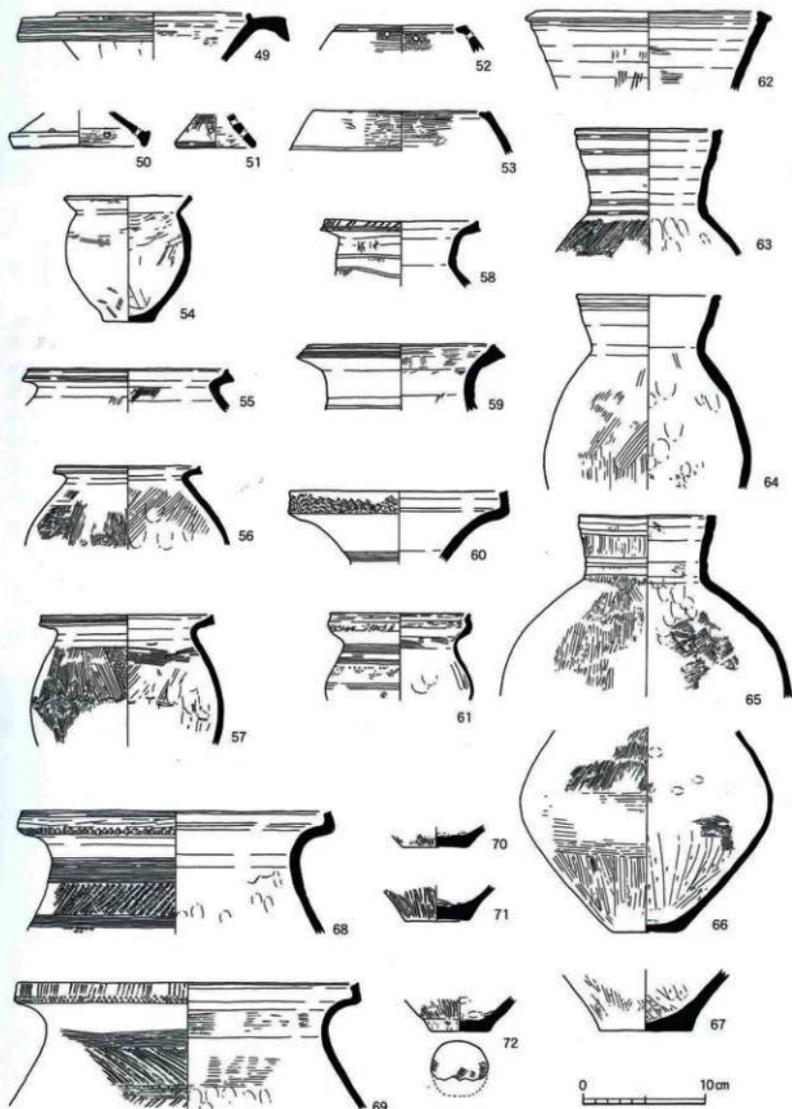
47



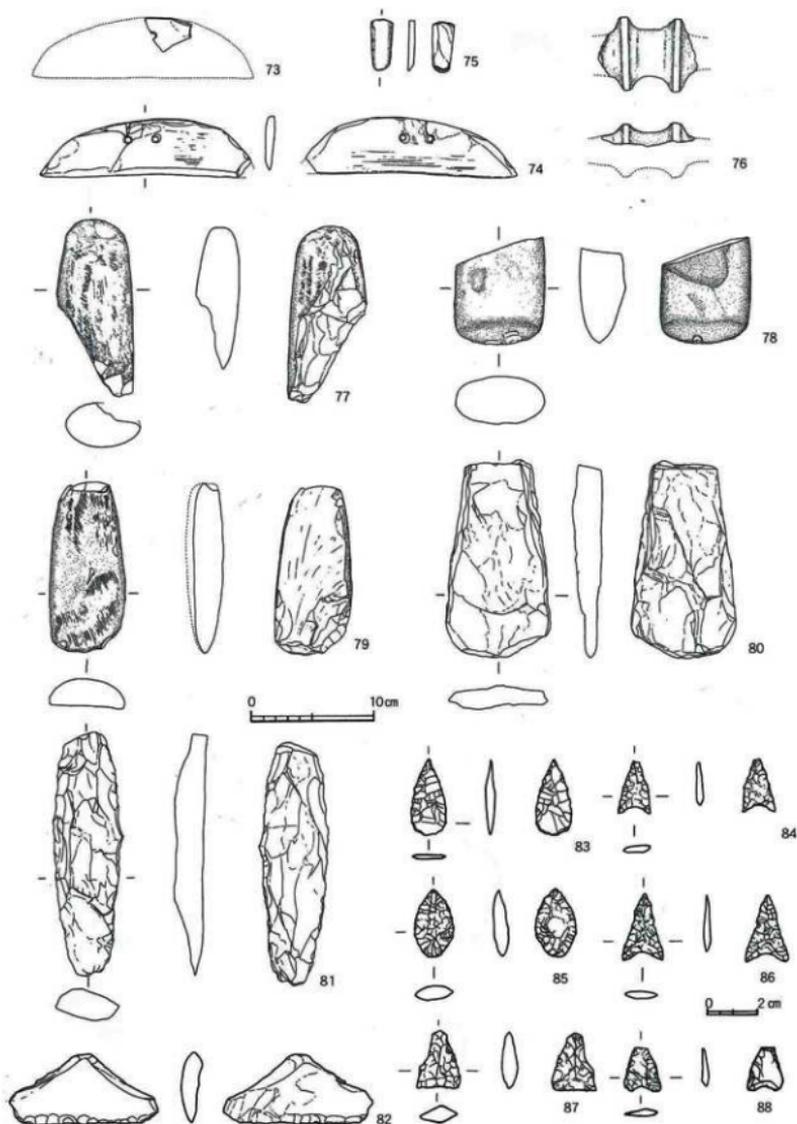
48



弥生土器実測図(4)



弥生土器実測図(5)



石器実測図 (73~81 S=1:4) (82~88 S=1:2)

# 6. 中沢遺跡

(88R034-01)

ふりがな	なかざわいせき
所在地	栗東町中沢地先 北緯35度1分38秒 東経135度58分24秒
コード	321-034
調査期間	1988年7月25日～1989年3月25日
調査面積	2000㎡
調査原因	町道路改良工事
調査担当	松村浩
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	弥生時代～古墳時代
主な遺構	竪穴住居(古)、方形周溝状遺構(弥～古) 溝・土壇・ピット(弥～古)
主な遺物	土師器、須恵器、弥生土器、石包丁、石鏃 大型蛤歯石斧、環状石斧、扁平片刃石斧 磨製石剣、木製品(農具等)
特記事項	



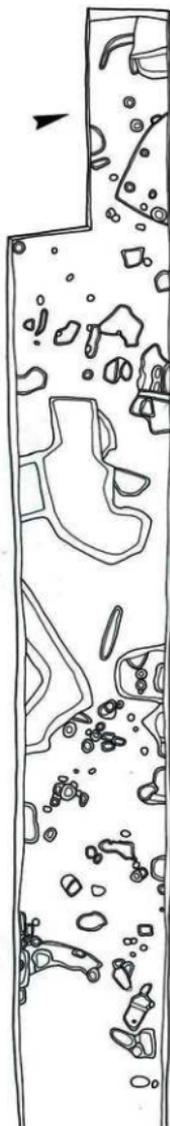
調査地位位置図



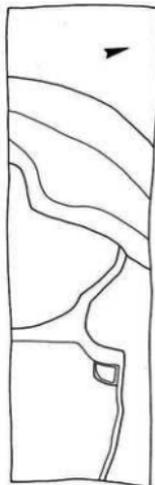
木製品出土状況



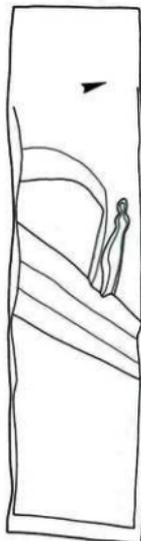
T-1 検出状況



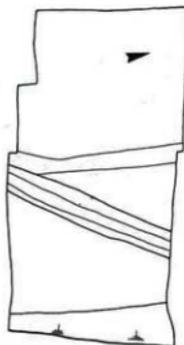
T-1, 2



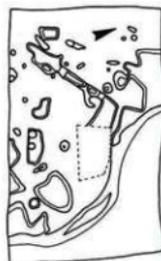
T-3



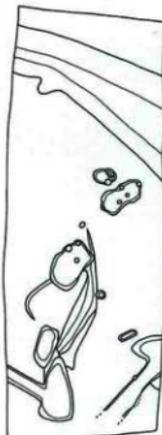
T-4



T-5



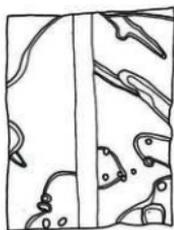
T-6



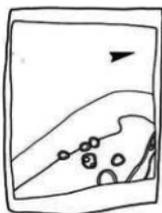
T-7

0 5m

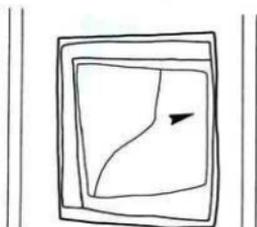
T-1~7 透視図



T-8



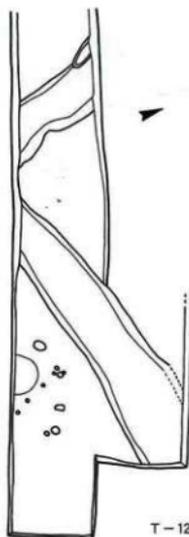
T-9



T-10



T-11

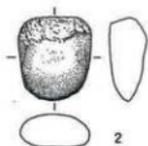


T-12

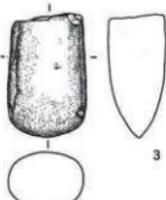
T-8~12 透構図



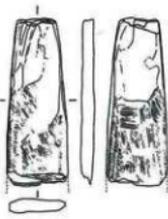
1



2



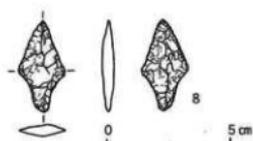
3



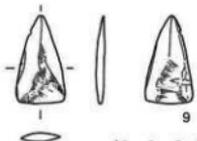
4



5



8

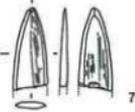


9

(8, 9 S=1/2)

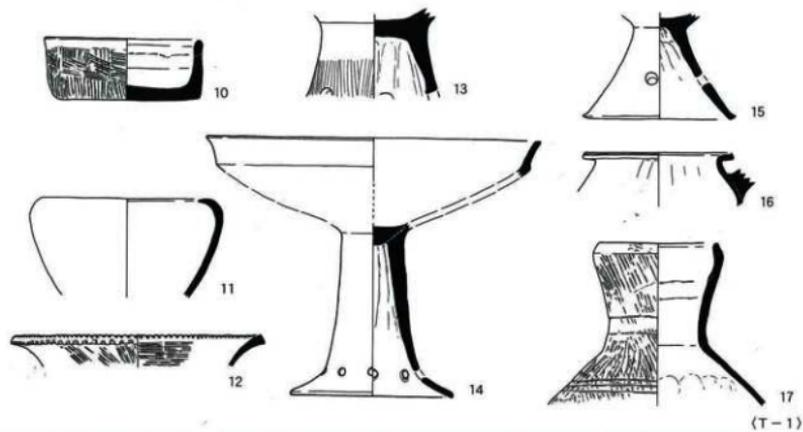


6

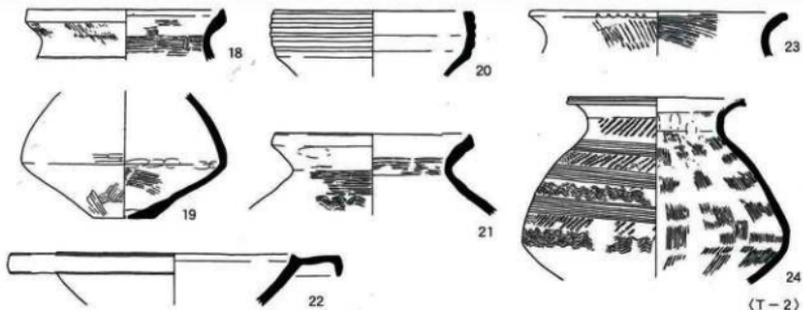


7

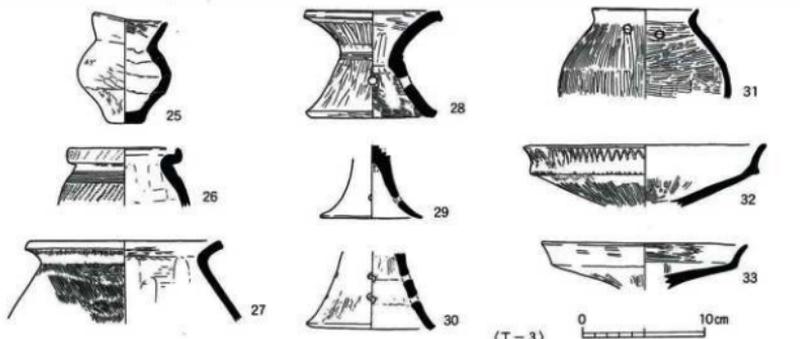
石製品実測図



(T-1)



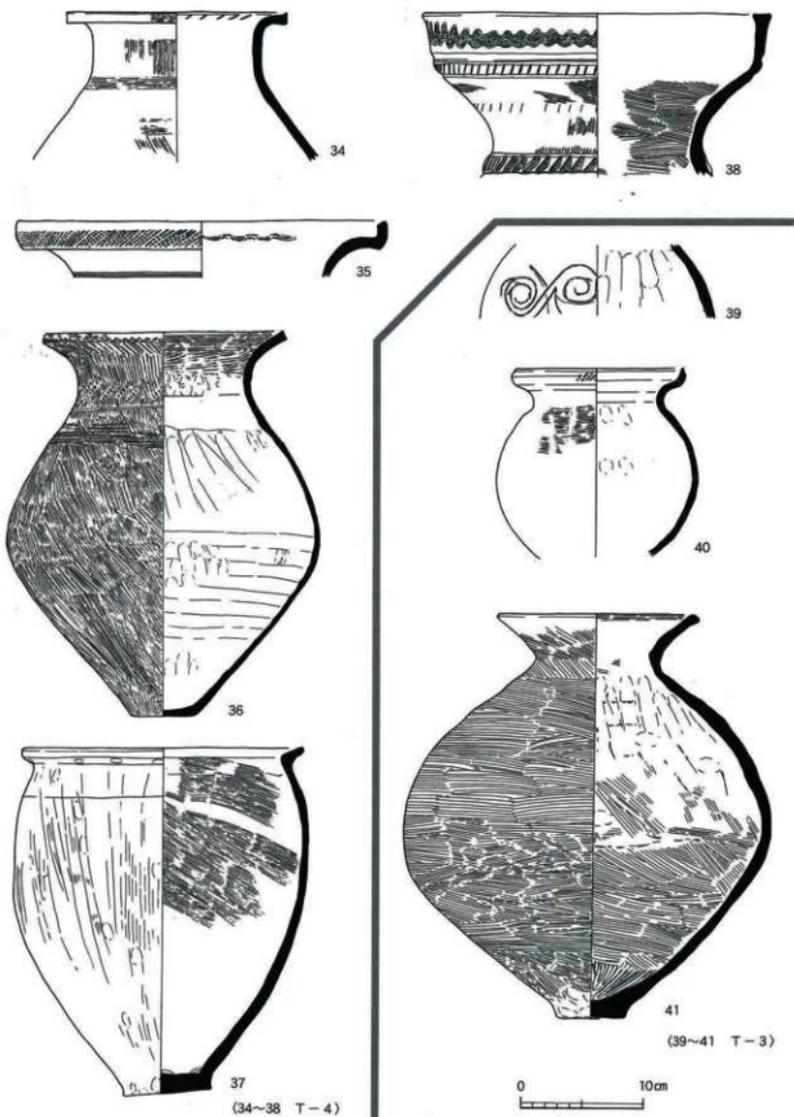
(T-2)



(T-3)



出土土器実測図 (1)



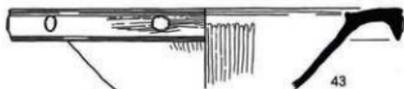
出土土器実測図(2)



42



44



43



45

(42~45 T-4)



46

(T-5)



47



48

(47, 48 T-6)



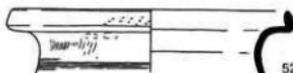
49



51



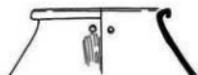
50



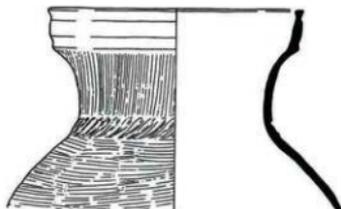
52



53



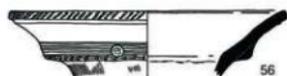
54



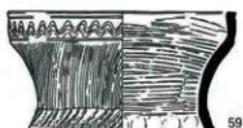
55

(49~55 T-7)

出土土器実測図(3)



56



59



57



58



60

(56~60 T-8)



61

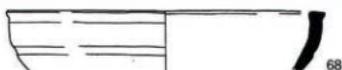


62

(61, 62 T-9)



63



68



64

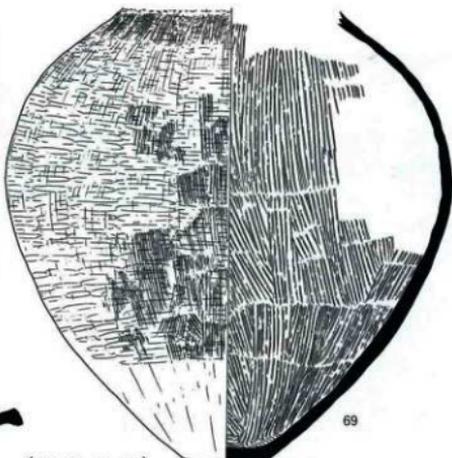


65

(63~65 T-10)



66



69



67

(66~68 T-12)  
(69 T-11)



出土土器実測図(4)

# 7. 狐塚遺跡

(88R086-01)

ふりがな	きつねづかいせき
所在地	栗東町川辺字東浦429
	北緯35度1分6秒
	東経135度59分19秒
コード	321-086
調査期間	1988年8月1日～9月17日
調査面積	800㎡
調査原因	宅地造成工事
調査担当	雨森智美
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	古墳時代、中世
主な遺構	掘立柱建物・溝・井戸(中)、流路(古)
主な遺物	漆器、瓦質羽釜、金属器、東幡系須恵器 土師器、青磁、曲物、下駄、箸
特記事項	文献1



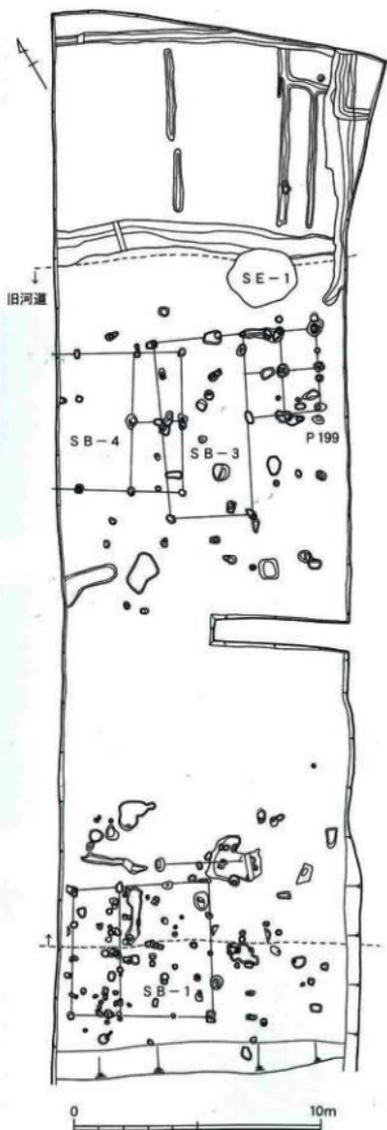
調査地位置図



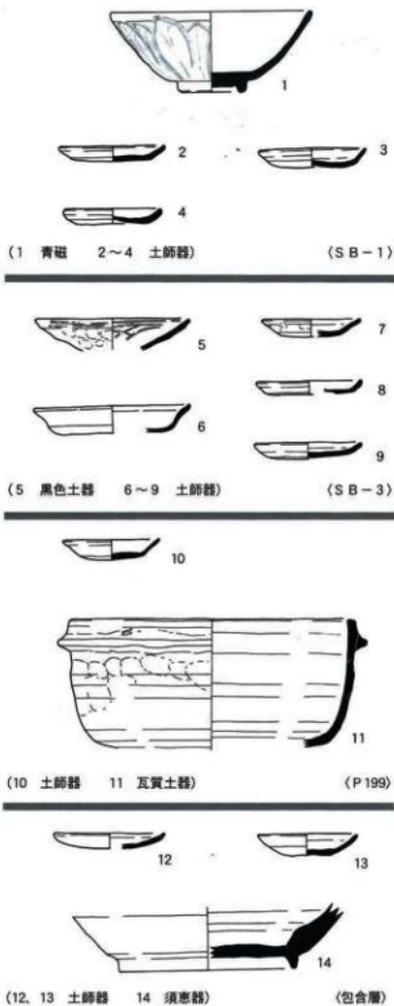
井戸



調査地 南西半部



調査地遺構図



出土遺物実測図

# 8、9. 狐塚遺跡

(88R086-02、03)



調査地位置図

ふりがな	きつねづかいせき
所在地	栗東町川辺字堂221~235 北緯35度1分12秒 東経135度59分22秒
コード	321-086
調査期間	1988年9月1日~11月22日
調査面積	5,000㎡
調査原因	宅地造成工事
調査担当	大崎隆志
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	弥生時代~中世
主な遺構	掘立柱建物(奈~中)、流路、溝、土壇
主な遺物	須恵器、黒色土器、陶器、瓦器、土錘 弥生土器、土師器、黒色土器、金属器 磁石、石鏡片(温石)、石製紡錘車、漆椀 青磁、白磁、木器、無文銀銭、鉄滓
特記事項	88R086-02(A、B、C、D、H、G区) 文献1、8



A 区

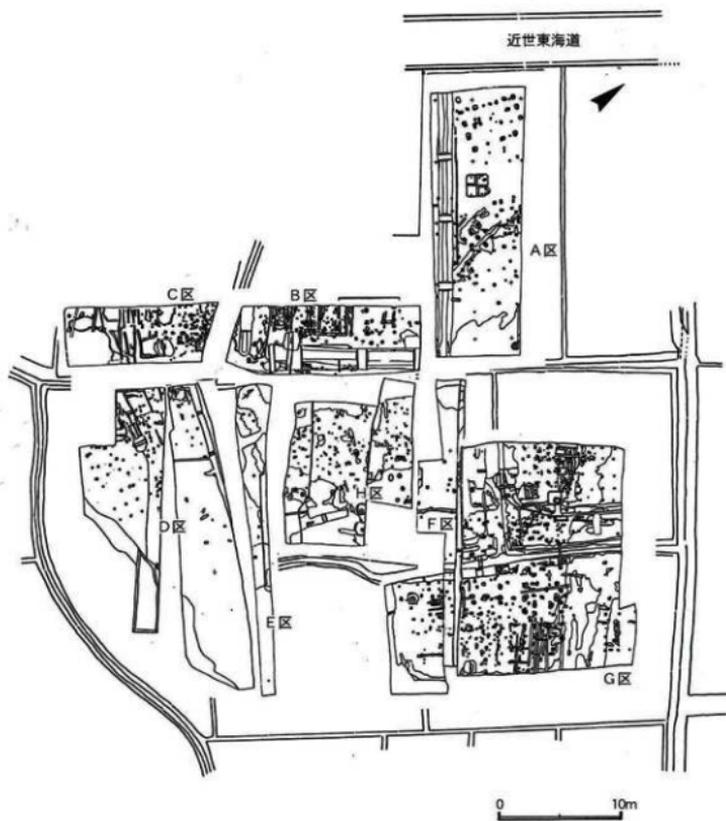


B 区

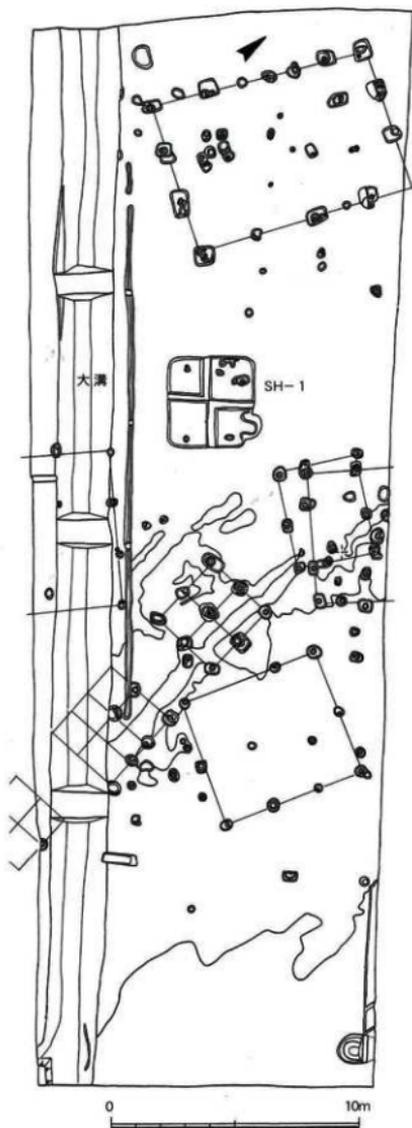


G 区

ふりがな	きつねづかいせき
所在地	栗東町川辺地先 北緯35度1分14秒 東経135度59分22秒
コード	321-086
調査期間	1988年8月20日~10月22日
調査面積	200㎡
調査原因	下水道工事
調査担当	大崎隆志
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	古墳時代~中世
主な遺構	掘立柱建物(中)、流路(古~中)、溝、土壇
主な遺物	須恵器、黒色土器、瓦、土師器、磁器
特記事項	88R086-03 (E、F区)



遺構全体図



A区 遺構図



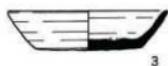
1



2

(1, 2 SH-1)

(1~3 須恵器)



3



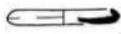
7



4



8



5



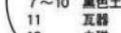
9



6



10



11



12

( 4 緑釉陶器  
5、6 土師器  
7~10 黒色土器  
11 瓦器  
12 白磁 )

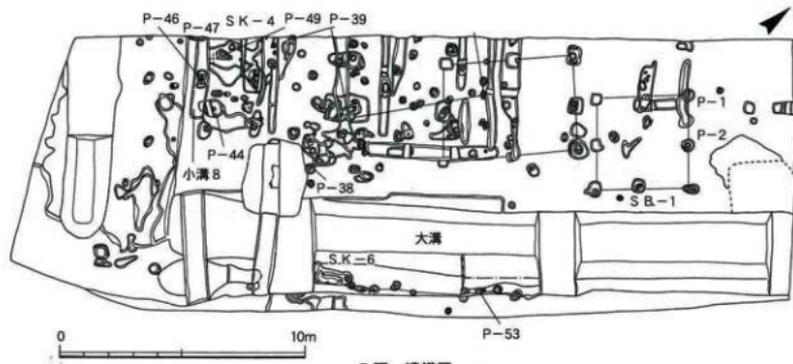
(3~12 大溝)



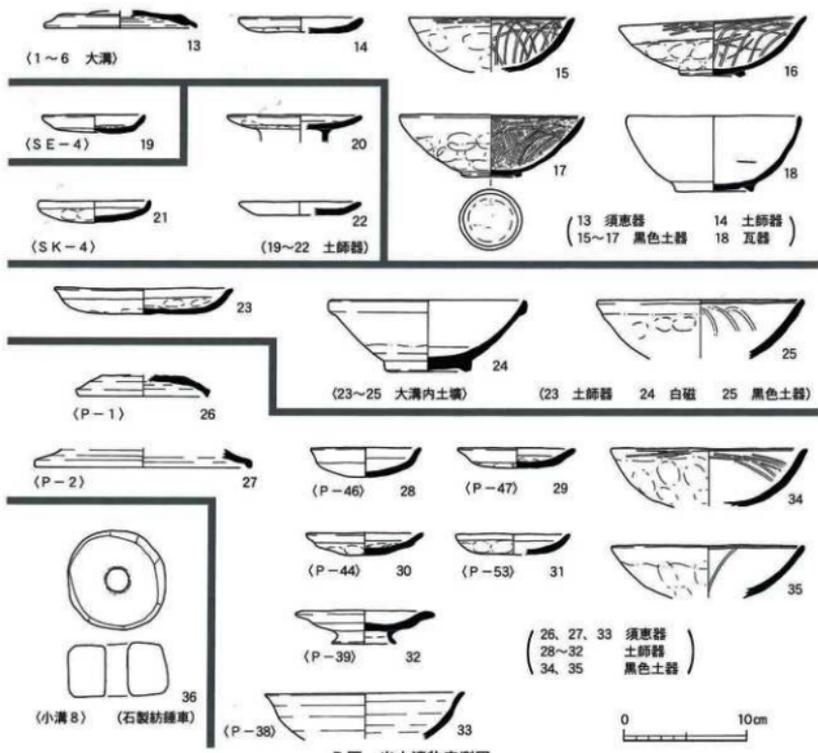
12

0 10cm

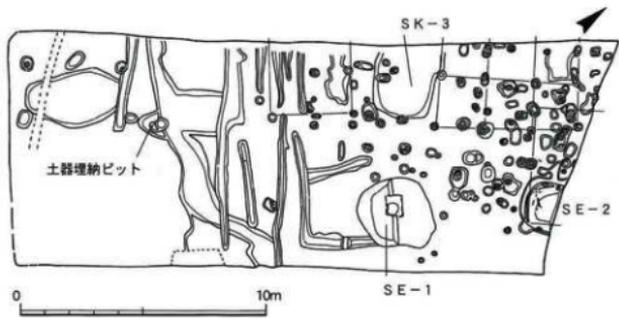
A区 出土遺物実測図



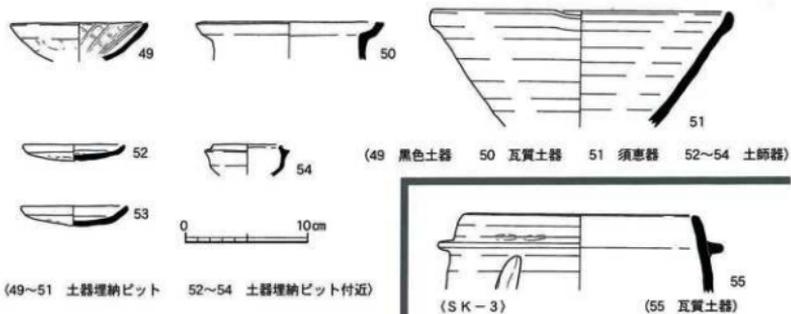
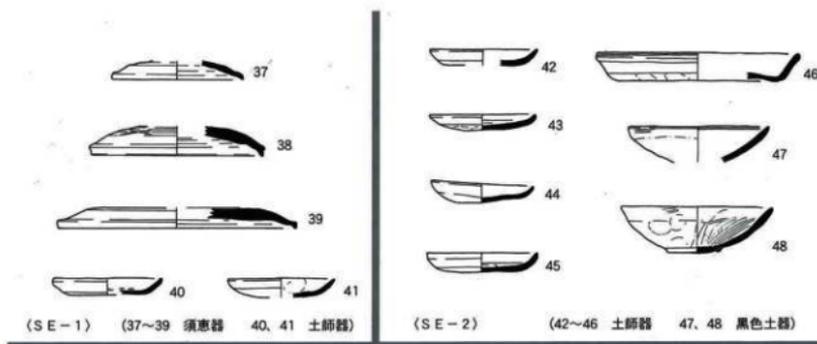
B区 遺構図



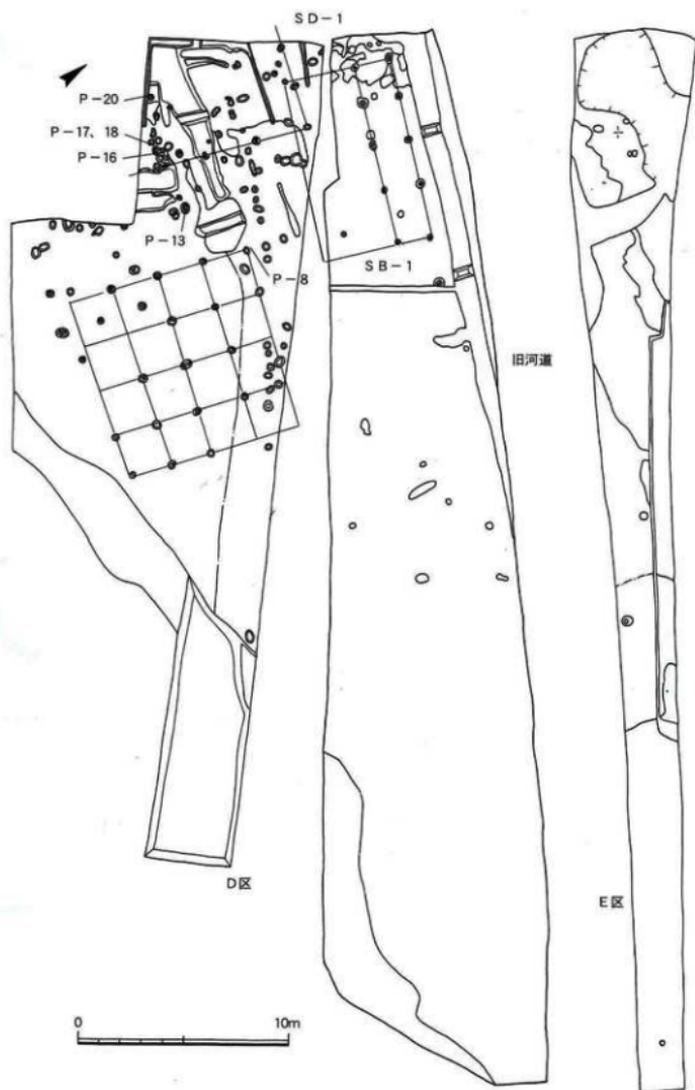
B区 出土遺物実測図



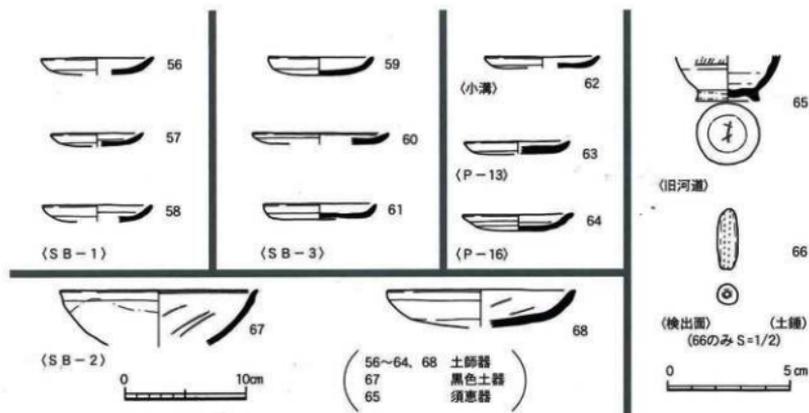
C区 遺構図



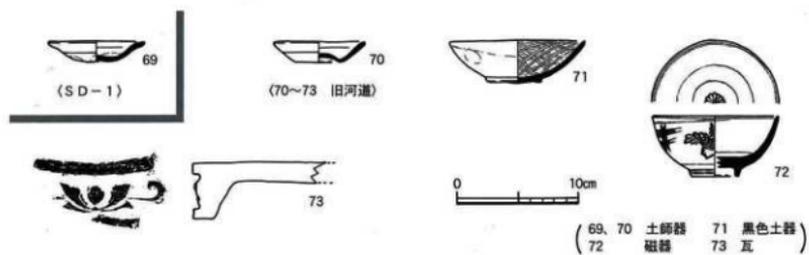
C区 出土遺物実測図



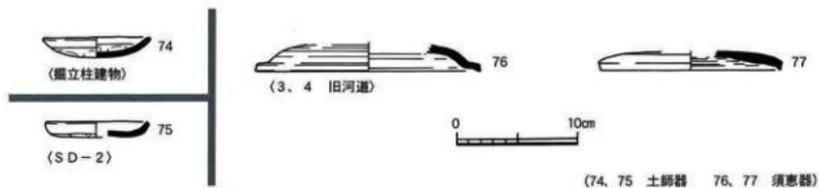
D、E区 遺構図



D区 出土遺物実測図



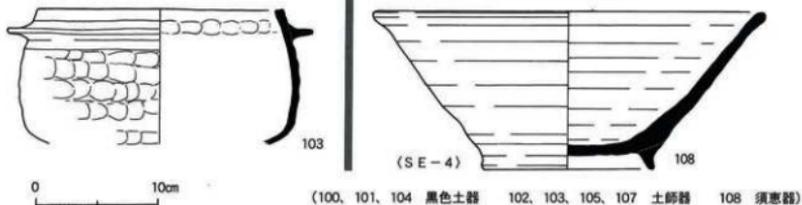
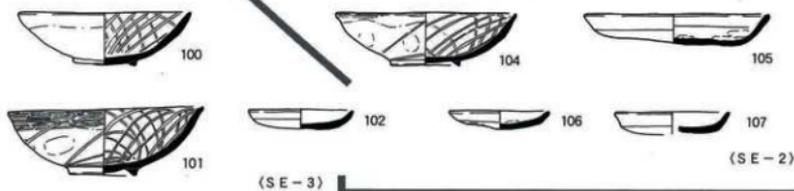
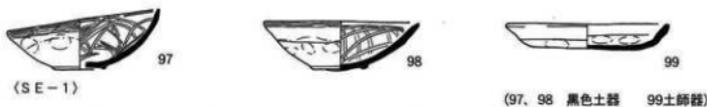
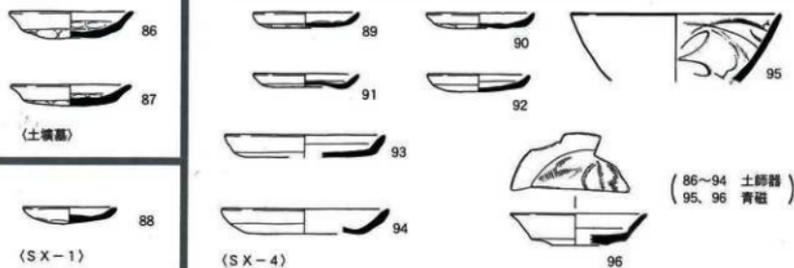
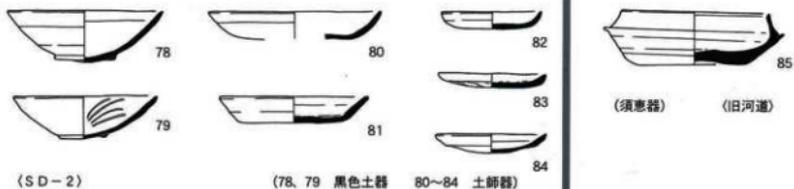
E区 出土遺物実測図



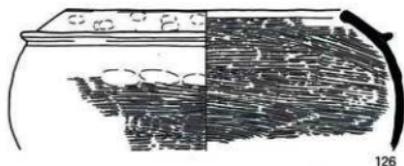
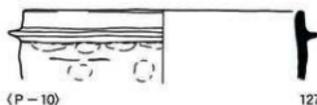
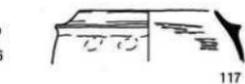
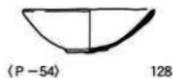
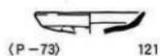
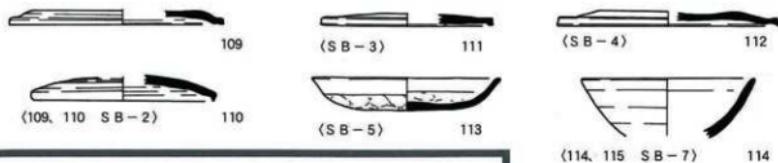
F区 出土遺物実測図



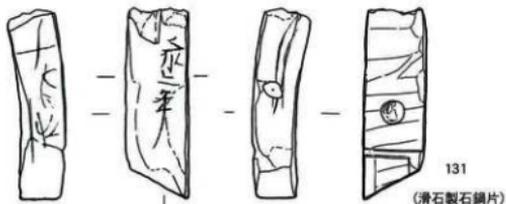
G、F区 遺構図



G区 出土遗物实测图(1)

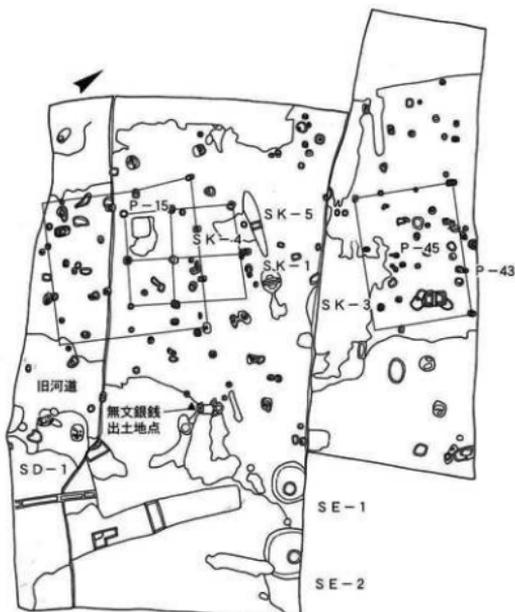


(116 須惠器 117~126 土師器 127 瓦質土器 128~130 黑色土器)



G区 出土遺物実測図(2)

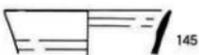




0 10m



143



145



144

(143, 144 P-43)



146

(P-15)

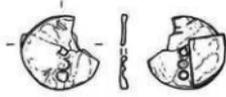


0 10cm

(143, 144, 146 土師器)  
145 須恵器

(138~141 土師器)  
142 瓦

(142 S.E-2)



151

(無文銀錢)



(S=1/2)



0 5cm



147

(S.K-4)



148

(S.K-1)



149

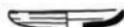
(S.K-5)



150

(147~149 土師器 150 陶器)

(S.K-3)



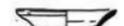
132



133



134



135



136



137

(132~136 土師器 137 青磁)  
(132~137 S.D-1)



138



139



140



141

(138~141 S.E-1)



142

H区遺構図および出土遺物実測図

# 10. 野尻遺跡

(88R088-01)

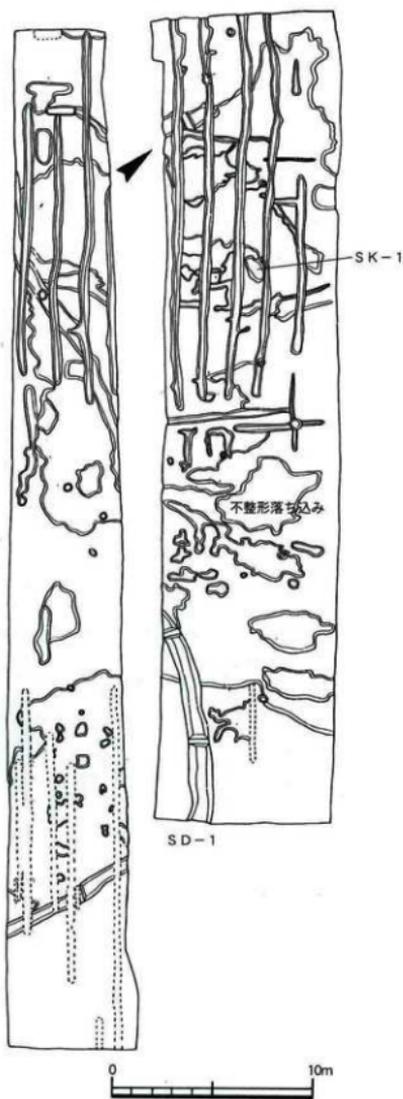
ふりがな	のじりいせき
所在地	栗東町野尻字星丸259 北緯35度2分2秒 東経135度59分15秒
コード	321-088
調査期間	1988年5月26日～6月30日
調査面積	860㎡
調査原因	倉庫建設
調査担当	大崎隆志
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落、生産
主な時代	中世
主な遺構	水田跡(中)、落ち込み(平)、土壇(平)、溝
主な遺物	須恵器、黒色土器、土師器、白磁、石鏡
特記事項	



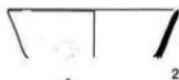
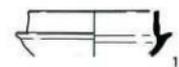
調査地位置図



調査区 北東半部全景



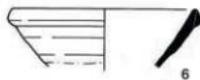
調査地遺構図



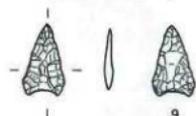
(1~3 不整形落ち込み)



(1、2、4 須恵器  
3、8 灰輪陶器)



(4~8 包含層) (5~7 白磁)



(包含層)

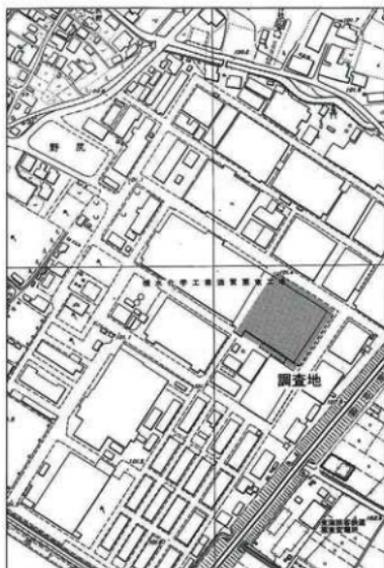


出土遺物実測図

# 11. 野尻遺跡

(88R088-02)

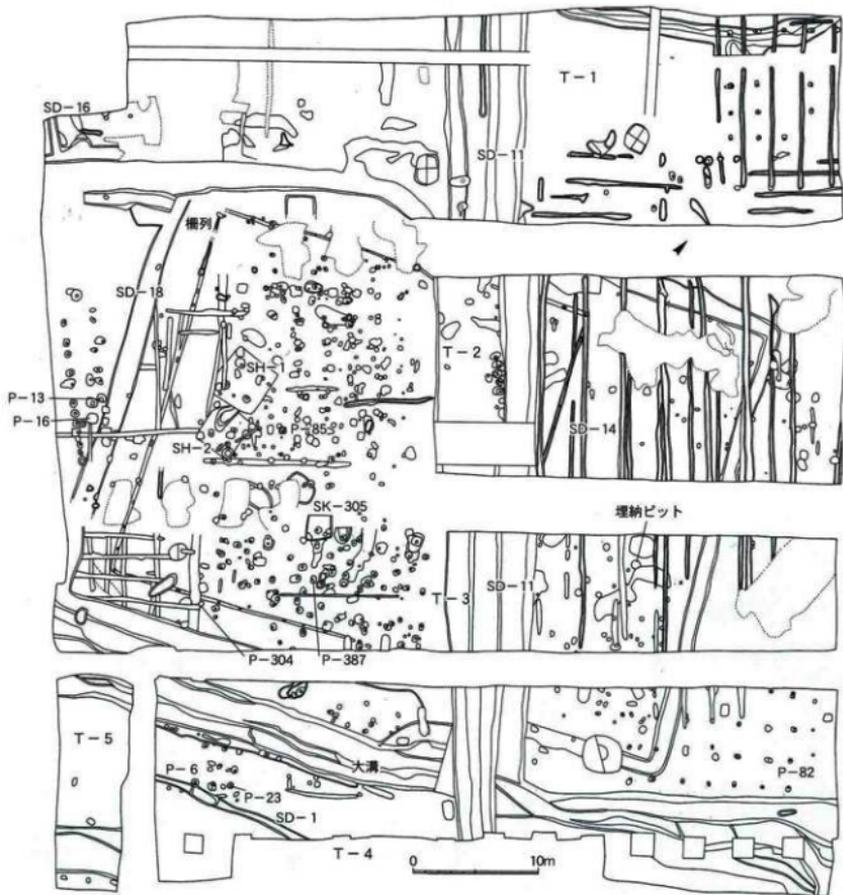
ふりがな	のじりいせき
所在地	栗東町野尻75 北緯35度2分1秒 東経135度59分32秒
コード	321-088
調査期間	1988年8月1日～12月8日
調査面積	4,300㎡
調査原因	工場増築
調査担当	清水好洋
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	古墳時代～中世
主な遺構	溝・柵列・ピット(古～中)、竪穴住居(古) 掘立柱建物(飛、中)
主な遺物	須恵器・土師器・黒色土器・緑釉陶器 灰釉陶器、白磁、瓦
特記事項	豪族居館 文献1、4、9



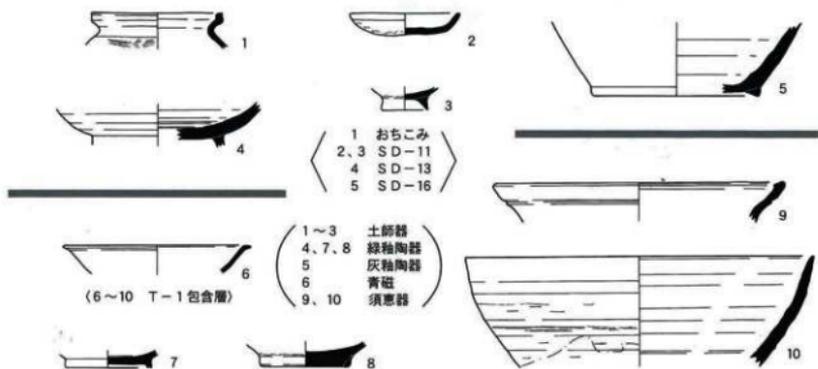
調査地位置図



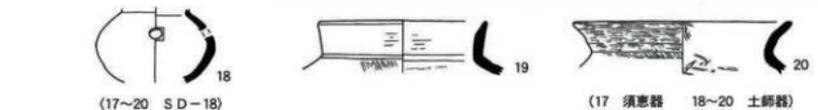
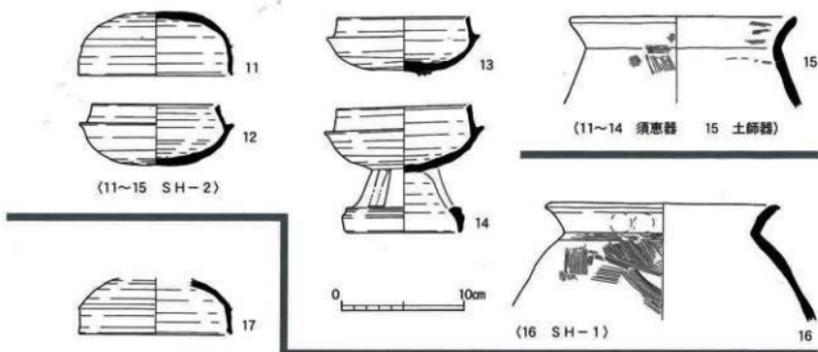
T-2 南西半部



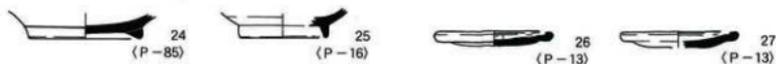
調査地遺構図



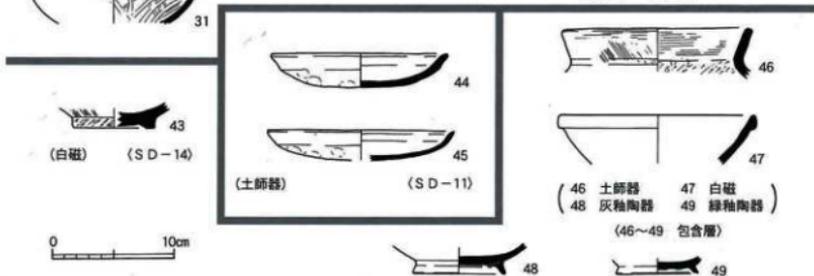
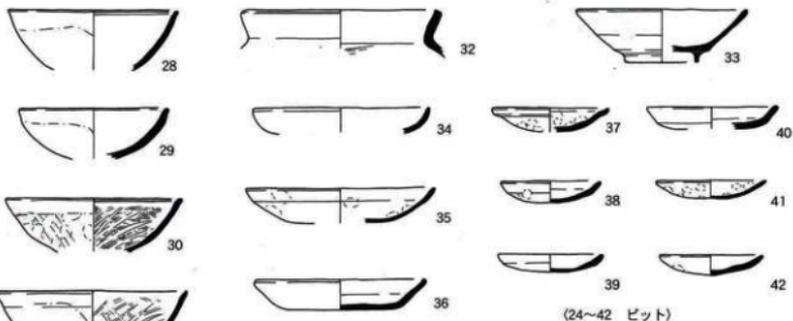
T-1 出土遺物実測図



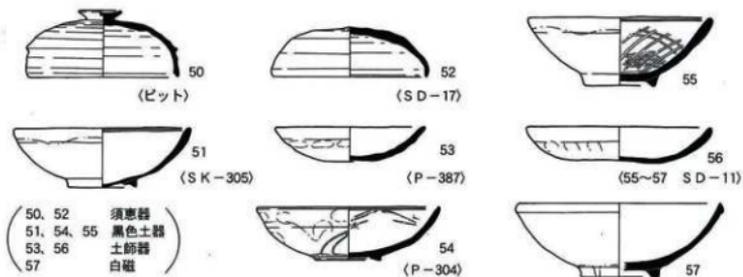
T-2 出土遺物実測図(1)



( 24 灰釉陶器 25 緑釉陶器 33 白磁 )  
 ( 26, 27, 32, 34~42 土師器 28~31 黒色土器 )

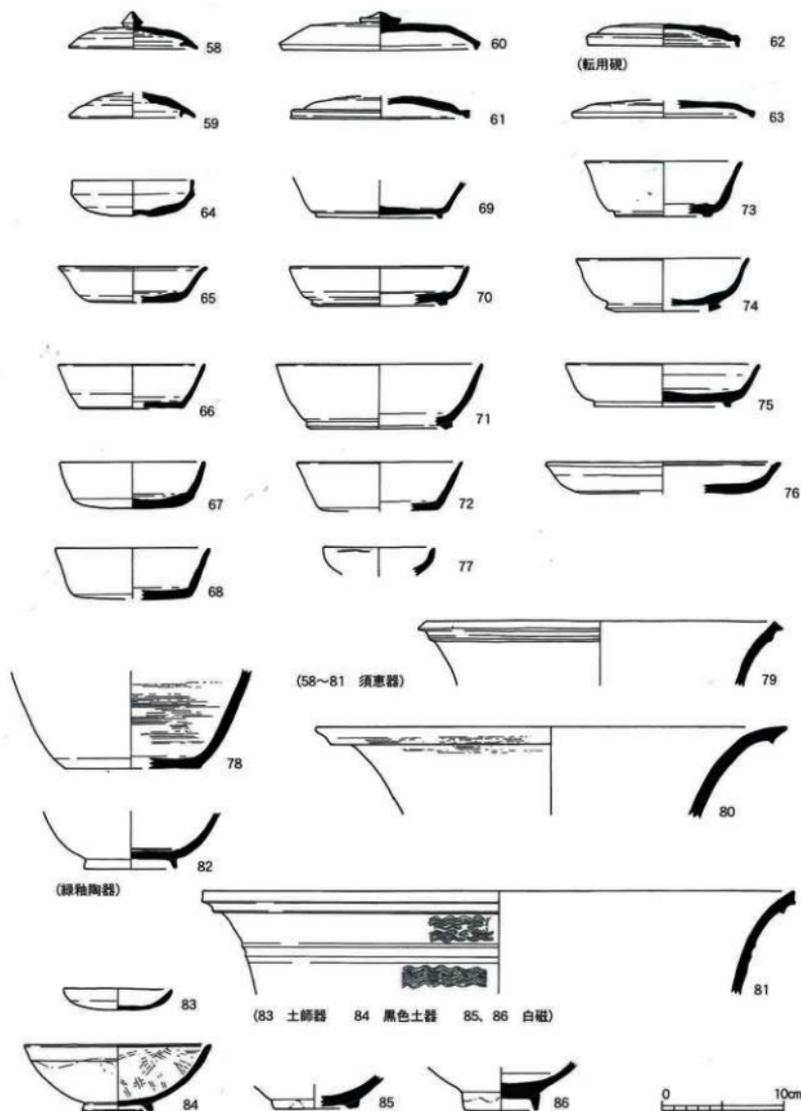


T-2 出土遺物実測図 (2)

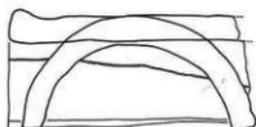


( 50, 52 須恵器 )  
 ( 51, 54, 55 黒色土器 )  
 ( 53, 56 土師器 )  
 ( 57 白磁 )

T-3 出土遺物実測図



T-4 大溝出土遺物実測図



87



(丸瓦)

(大溝)



(緑釉陶器)

99



(須恵器)

88

(S D-1)



89



90



91



93



92

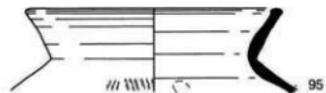


94

(89~91 土師器 92 黑色土器)

(93, 94 灰釉陶器)

(89~94 S D-11)



(須恵器)

95

(P-6)



96

(P-23)

(96, 97 土師器 98 黑色土器)



97



98

(97, 98 P-82)



(須恵器)

100

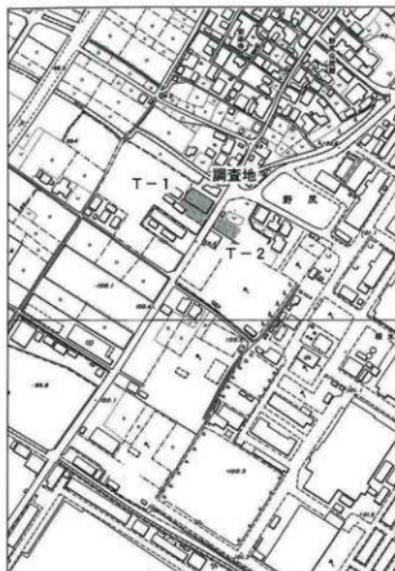
(99, 100 包含層)

T-4 出土遺物実測図

## 12. 野尻遺跡

(88R088-03)

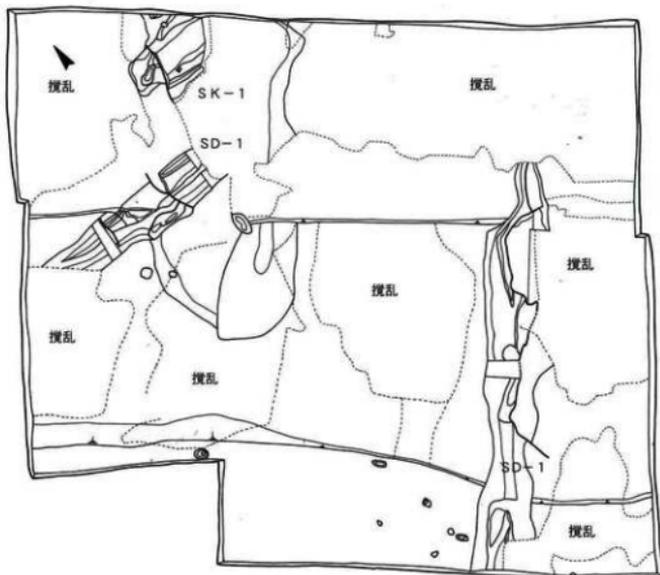
ふりがな	のじりいせき
所在地	栗東町野尻223-4ほか 北緯35度2分6秒 東経135度59分20秒
コード	321-088
調査期間	1988年9月16日～10月18日
調査面積	1,300㎡
調査原因	倉庫建設
調査担当	平井寿一
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	古墳～平安時代
主な遺構	掘立柱建物・溝(平)
主な遺物	須恵器、灰釉陶器、土師器、緑釉陶器
特記事項	地震あと 文献1、7



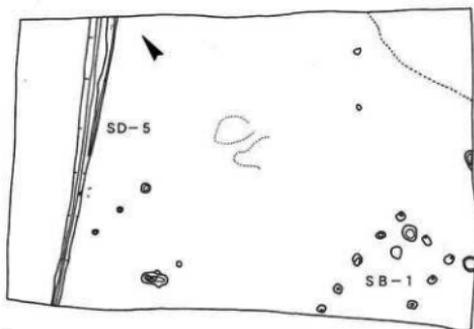
調査地位置図



調査地全景



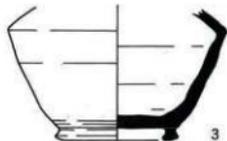
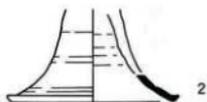
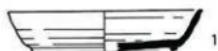
T-1



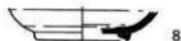
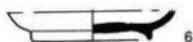
T-2



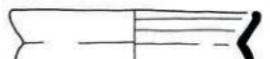
調査地遺構図



(1~3 須恵器  
4 灰釉陶器  
5~8 緑釉陶器)



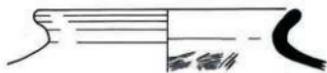
(9、10 土師器 11~15 黒色土器)



(1~15 T-1 SD-1)



(SD-2)



17



19

(17, 18 須恵器 19 黒色土器)  
(17~19 T-1 SK-1)



20



21

(20, 21 陶器)

(20, 21 T-2 SD-5)

T-1、2 出土遺物実測図

# 13. 坊袋遺跡

(88R090-01)

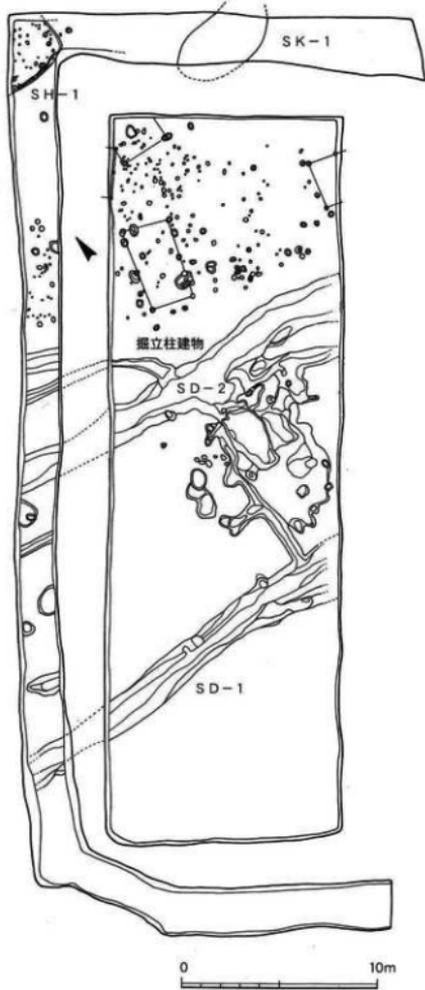
ふりがな	ぼうぶくろいせき
所在地	栗東町坊袋字杉の木173、239 北緯35度1分13秒 東経135度58分56秒
コード	321-090
調査期間	1988年5月19日～7月12日
調査面積	470㎡
調査原因	共同住宅建設
調査担当	近藤広
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	弥生時代
主な遺構	掘立柱建物・竪穴住居・溝(弥)
主な遺物	縄文土器、須恵器、弥生土器、土師器、木器
特記事項	文献1、3



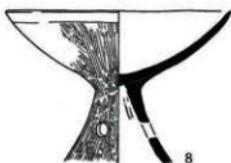
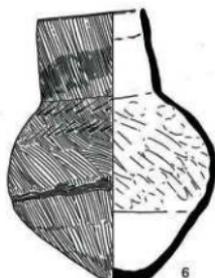
調査地位置図



調査地全景



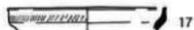
調查地遺構圖



(1~8 SK-1)



(9~14 SD-1)



(17 SH-1)



(15, 16 SD-2)

出土遺物 (弥生土器) 実測図

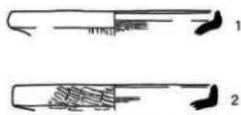
# 14. 坊袋遺跡

(88R090-02)

ふりがな	ぼうぶくろいせき
所在地	栗東町坊袋字杉の木175-1、174
	北緯35度58分14秒
	東経135度58分55秒
コード	321-090
調査期間	1988年10月3日～12月12日
調査面積	510㎡
調査原因	共同住宅建設
調査担当	近藤広
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	弥生時代
主な遺構	掘立柱建物・溝(弥)
主な遺物	須恵器、弥生土器、土師器、石鏃
特記事項	文献1、3



調査地位置図



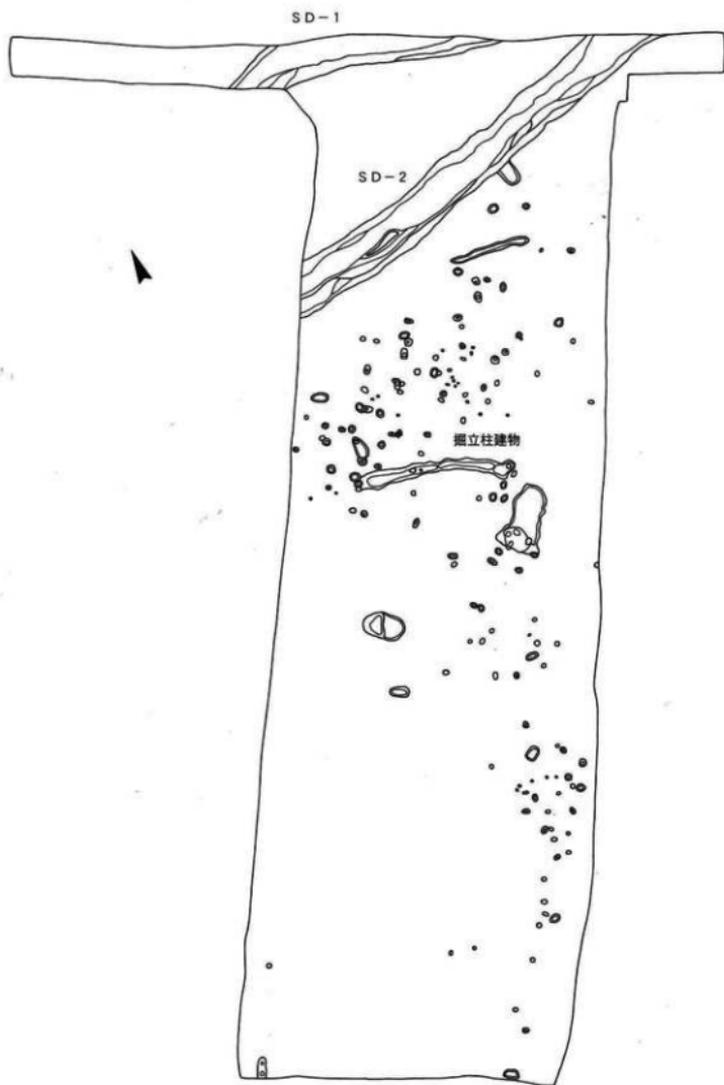
(1、2 掘立柱建物付近)

0 10cm

出土遺物実測図



調査地北側

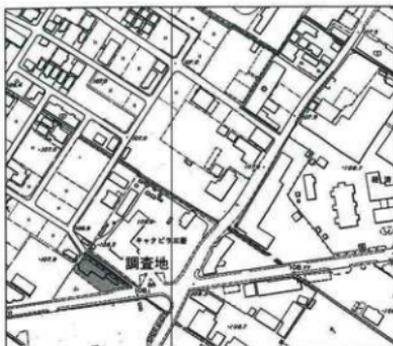


調査地遺構図

# 15. 高野遺跡

(88R092-02)

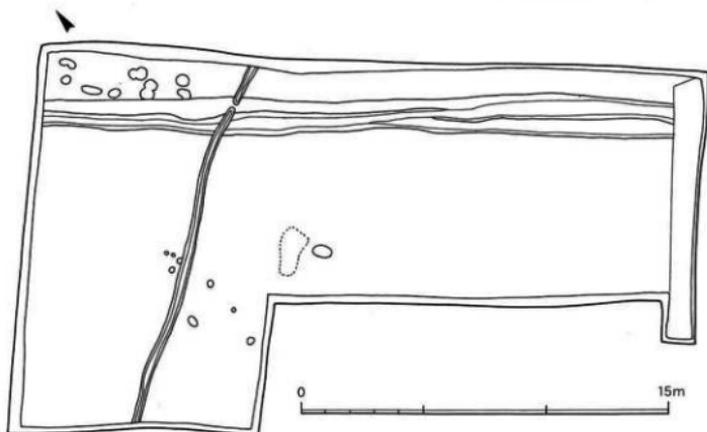
ふりがな	たかのいせき
所在地	栗東町大橋6丁目390-1 北緯35度1分49秒 東経136度0分26秒
コード	321-092
調査期間	1988年6月14日～7月31日
調査面積	300㎡
調査原因	倉庫他建設
調査担当	清水好洋
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	中世
主な遺構	掘立柱建物、土塙
主な遺物	
特記事項	



調査地位置図



調査地北西半部

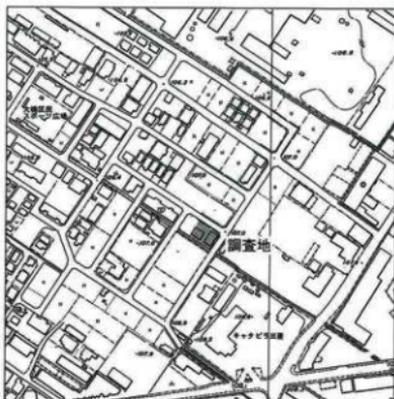


調査地遺構図

# 16. 高野遺跡

(88R092-03)

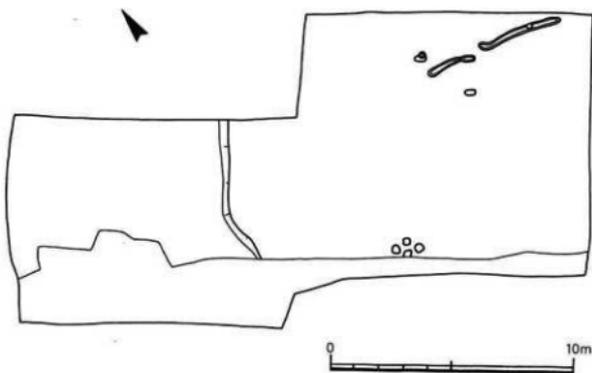
ふりがな	たかのいせき
所在地	栗東町大橋字上神上139 北緯35度1分53秒 東経136度0分26秒
コード	321-092
調査期間	1988年12月12日～12月23日
調査面積	220㎡
調査原因	宅地造成工事
調査担当	清水好洋
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	平安時代か
主な遺構	溝
主な遺物	
特記事項	



調査地位置図



調査地全景



調査地遺構図

# 17. 高野遺跡

(88R092-04)

ふりがな	たかのいせき
所在地	栗東町高野字イバ立176-4ほか 北緯35度1分46秒 東経136度0分56秒
コード	321-092
調査期間	1989年2月14日～3月31日
調査面積	1000㎡
調査原因	共同住宅建設
調査担当	大崎隆志
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落、生産
主な時代	古墳時代
主な遺構	流路・掘立柱建物・櫓列 溝・土壇・鍛冶炉か(古)
主な遺物	須恵器、土師器、黒色土器、馬具、丸瓦
特記事項	



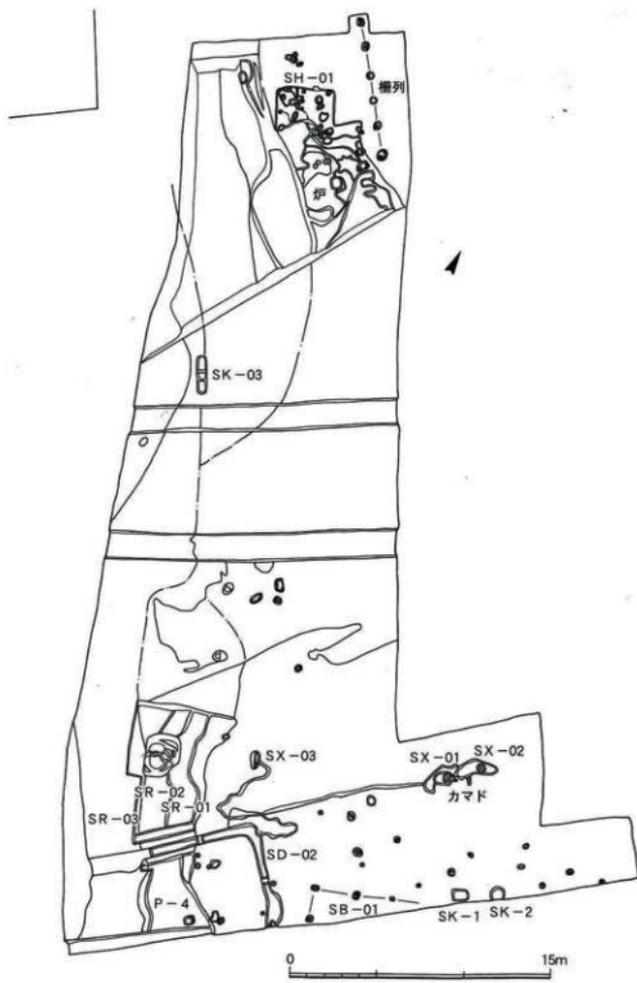
調査位置図



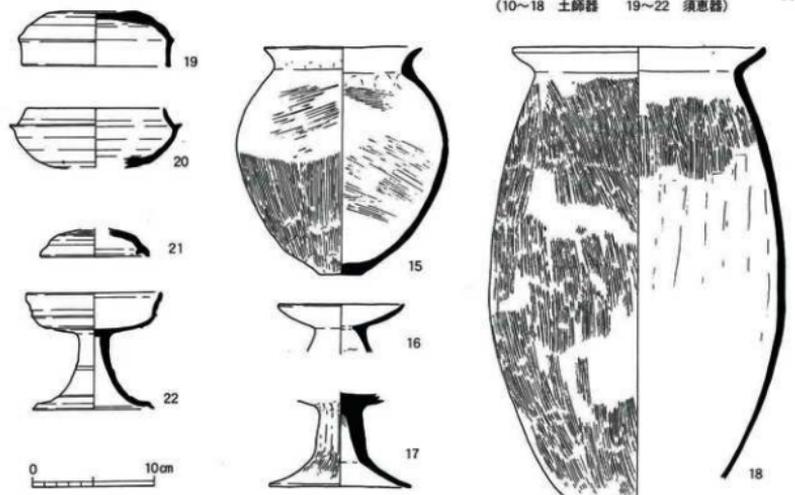
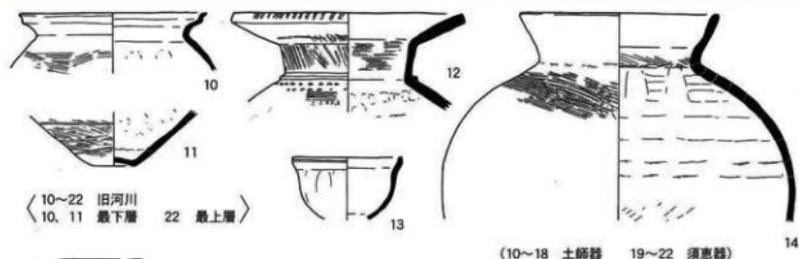
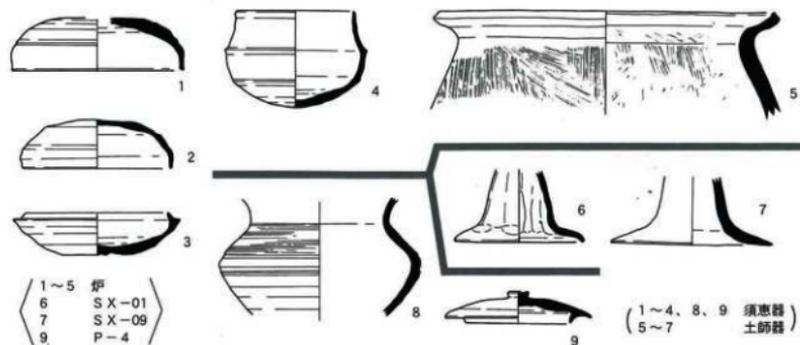
馬具出土状況



南半部全景



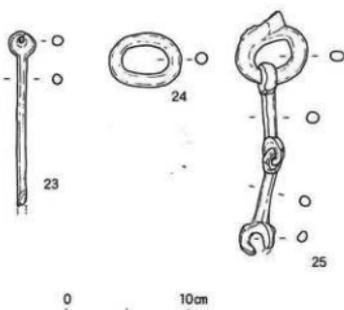
調査地遺構図



出土遺物実測図



炉 遺構実測図



炉 出土遺物実測図 (馬具)

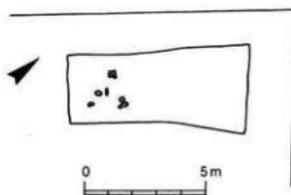
## 18. 高野遺跡

(88R092-01)

ふりがな	たかのいせき
所在地	栗東町高野地先
	北緯35度1分59秒
	東経136度0分39秒
コード	321-092
調査期間	1988年12月10日～12月14日
調査面積	30㎡
調査原因	町道路改良工事
調査担当	大崎隆志
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	
主な遺構	ピット
主な遺物	須恵器、土師器、黒色土器
特記事項	



調査地位置図



調査地遺構図

# 19. 高野遺跡

(88R092-05)

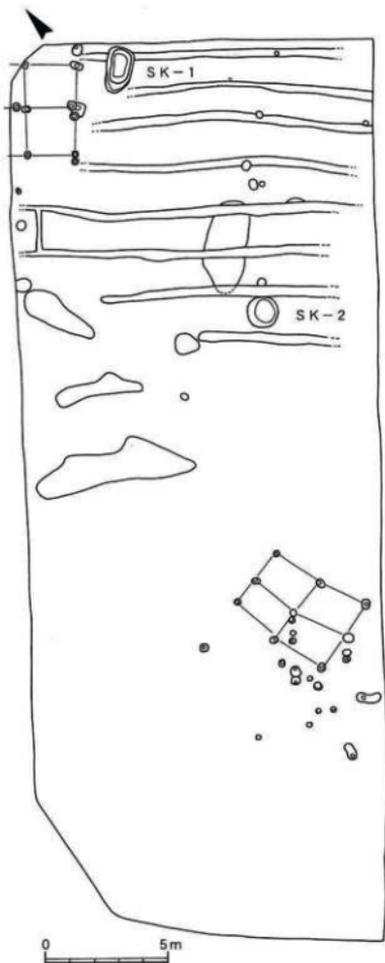
ふりがな	たかのいせき
所在地	栗東町大橋字一本松229ほか 北緯35度1分35秒 東経136度0分28秒
コード	321-092
調査期間	1988年12月23日～1989年2月28日
調査面積	616㎡
調査原因	宅地造成工事
調査担当	清水好洋
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	
主な遺構	掘立柱建物、溝、土壇
主な遺物	
特記事項	



調査地位置図



調査地全景



調査地遺構図

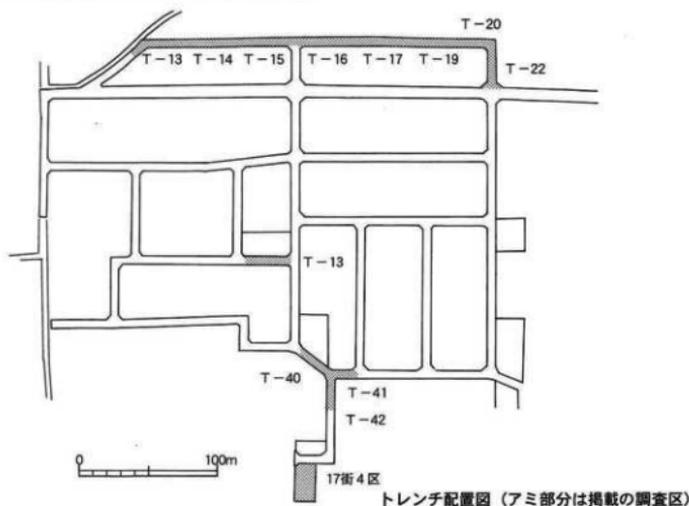
# 20. 高野遺跡

(85R092-03)

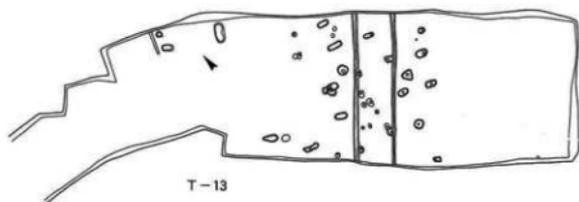
ふりがな	たかのいせき
所在地	栗東町大橋地先
	北緯35度1分53秒 東経136度0分21秒
コード	321-092
調査期間	1985年11月7日～1988年6月30日
調査面積	11374㎡
調査原因	区画整理事業
調査担当	清水好洋
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	古墳時代～中世
主な遺構	溝(古～中)、竪穴住居(古)
	掘立柱建物(奈～中)、土壇
主な遺物	須恵器、土師器、黒色土器、灰軸陶器 石匙
特記事項	



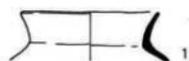
調査地位置図



トレンチ配置図 (アミ部分は掲載の調査区)



T-13



1



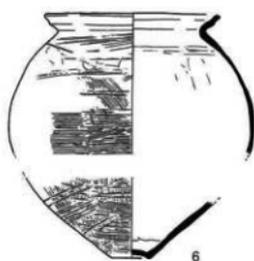
4



2



5



6



3

(1~7 土師器 8~10 須恵器)



8



9



11



10

(14 土師器 11~13 灰輪陶器)  
(15 緑輪陶器)



12



14



7



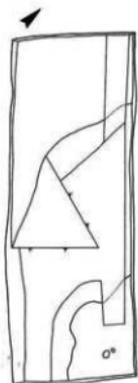
13



15



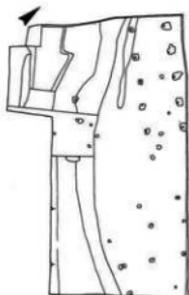
T-13 遺構図および包含層等出土物実測図



T-14



T-15



T-16



T-17



T-18

0 10m



(16 土師器)

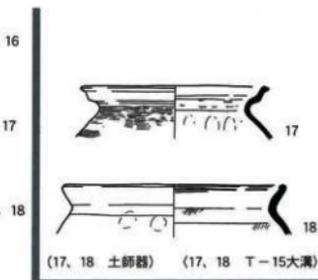


(17~20 須恵器)



(16~20 T-14大溝)

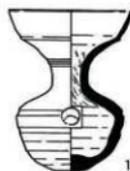
0 10cm



(17, 18 土師器) (17, 18 T-15大溝)



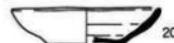
(20~23 土師器)



19

(須恵器)

(T-18)



20

(20~23 T-16大溝)

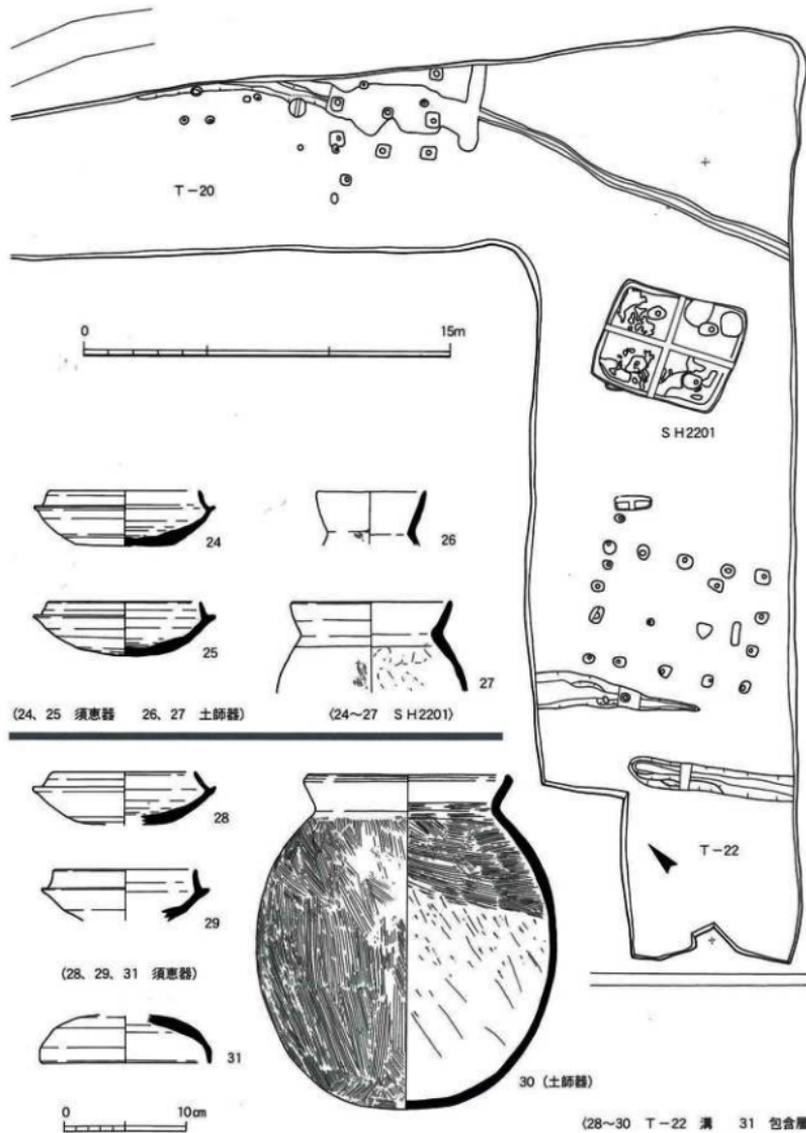


21

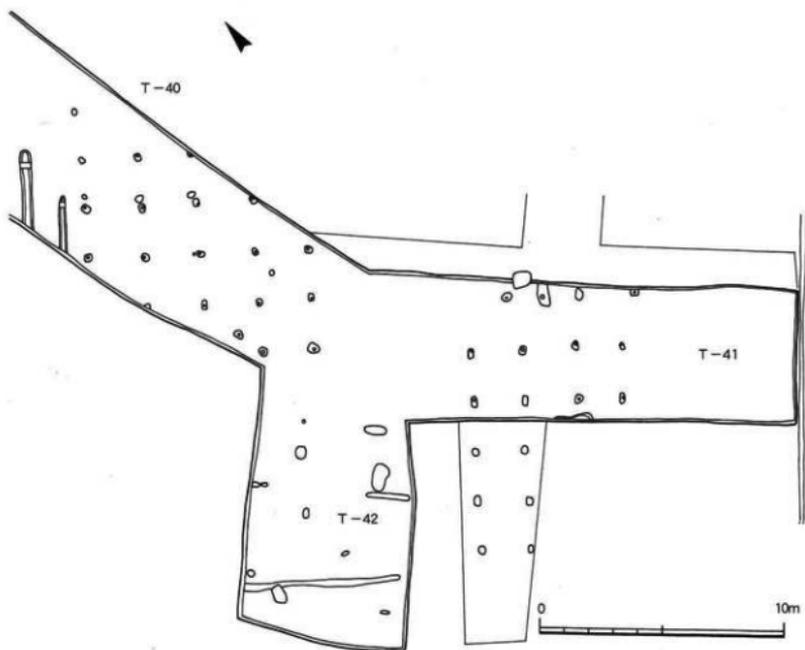


22

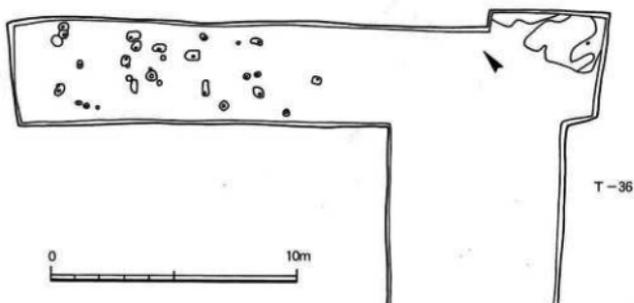
T-14~18 遺構図および出土遺物実測図



T-20, 22 遺構図および出土遺物実測図



(T-40)



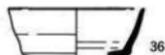
T-36, 40~42 遺構図および出土遺物実測図



34



35



36



38



37



39



40



41



42



43

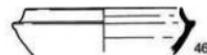


45



44

(34~44 S D - 2)



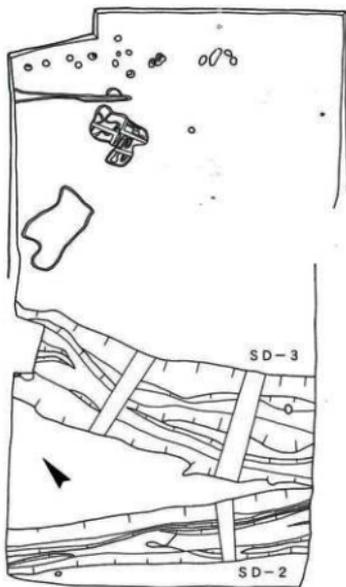
46



47

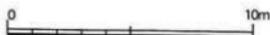


10cm



SD-3

SD-2



10m

(34~39, 46 須恵器)  
(40~45, 47~50 土師器)



48



49



50

(46~50 S D - 3)

17街4区遺構図および出土実測図

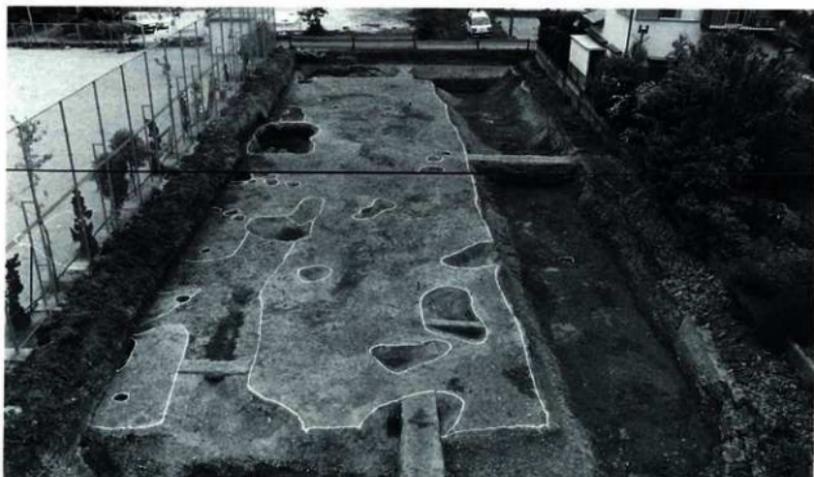
# 21. 縄 遺 跡

(88R093-01)

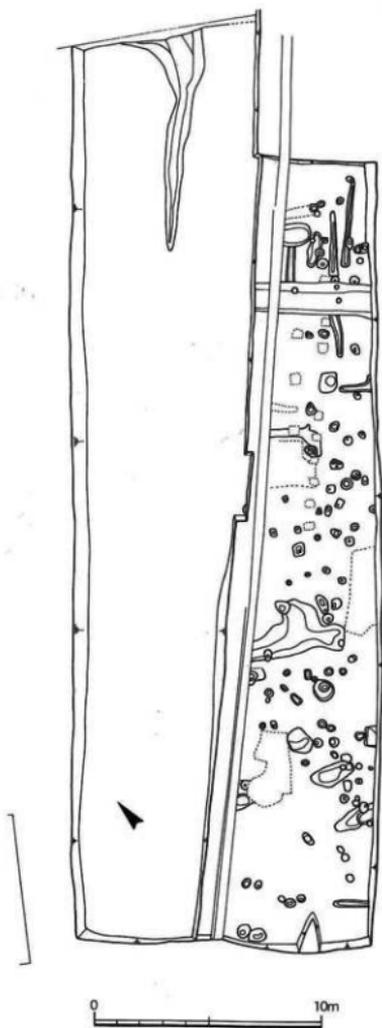
ふりがな	へそいせき
所在地	栗東町縄・北中小路地先 北緯35度2分28秒 東経135度58分33秒
コード	321-093
調査期間	1988年4月1日～1989年3月31日
調査面積	4500㎡
調査原因	町道路建設
調査担当	平井寿一
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落、墳墓
主な時代	弥生時代～近世
主な遺構	溝(弥)、溝・掘立柱建物・井戸(鎌～江)
主な遺物	弥生土器、土師器、黒色土器、青磁、 白磁、灰軸陶器、信楽焼、須恵器、 瓦質土器、染付、蔵骨器、五輪塔など
特記事項	文献1、4、9、10



調査地位置図



T-6全景



T-1 調査地遺構図



1



2

(1, 2 SD-52)



3

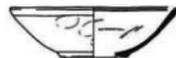
(SD-51)



4



5



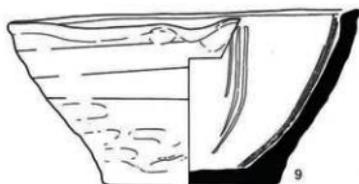
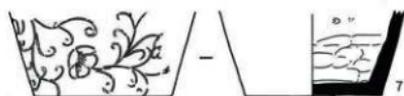
6

(4, 5 P-126 6 P-130)



T-1 出土遺物実測図

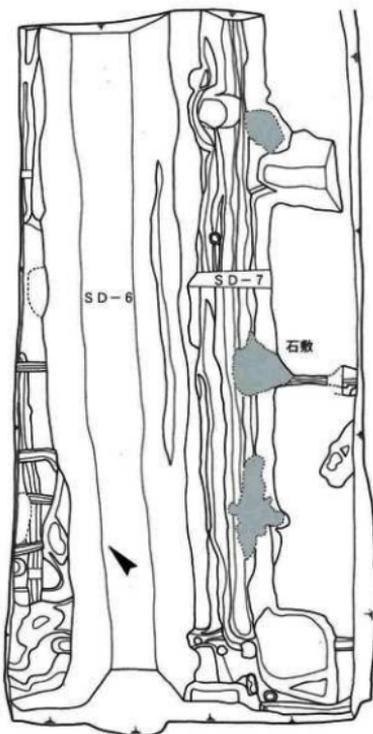
- 1、2 弥生土器
- 3 灰釉陶器
- 4、5 土師器
- 6 黒色土器



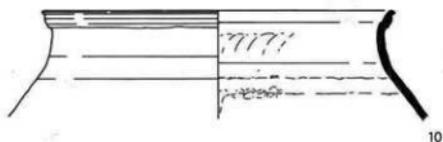
0 10cm

(7~12 陶器)

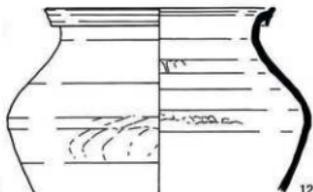
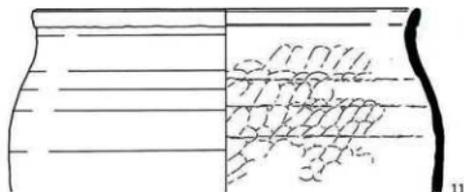
(7~12 SD-7)



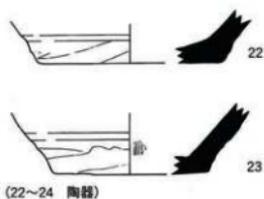
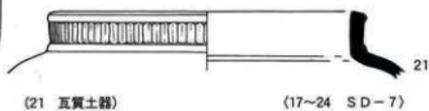
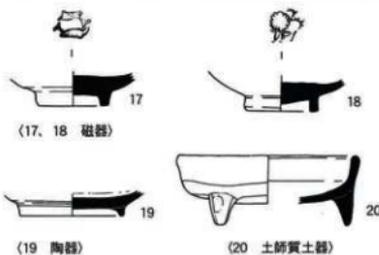
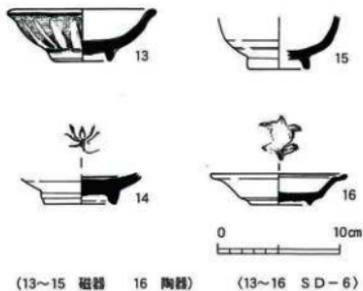
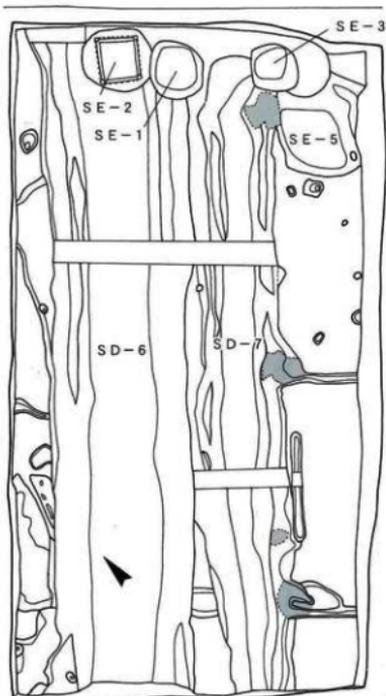
0 10m



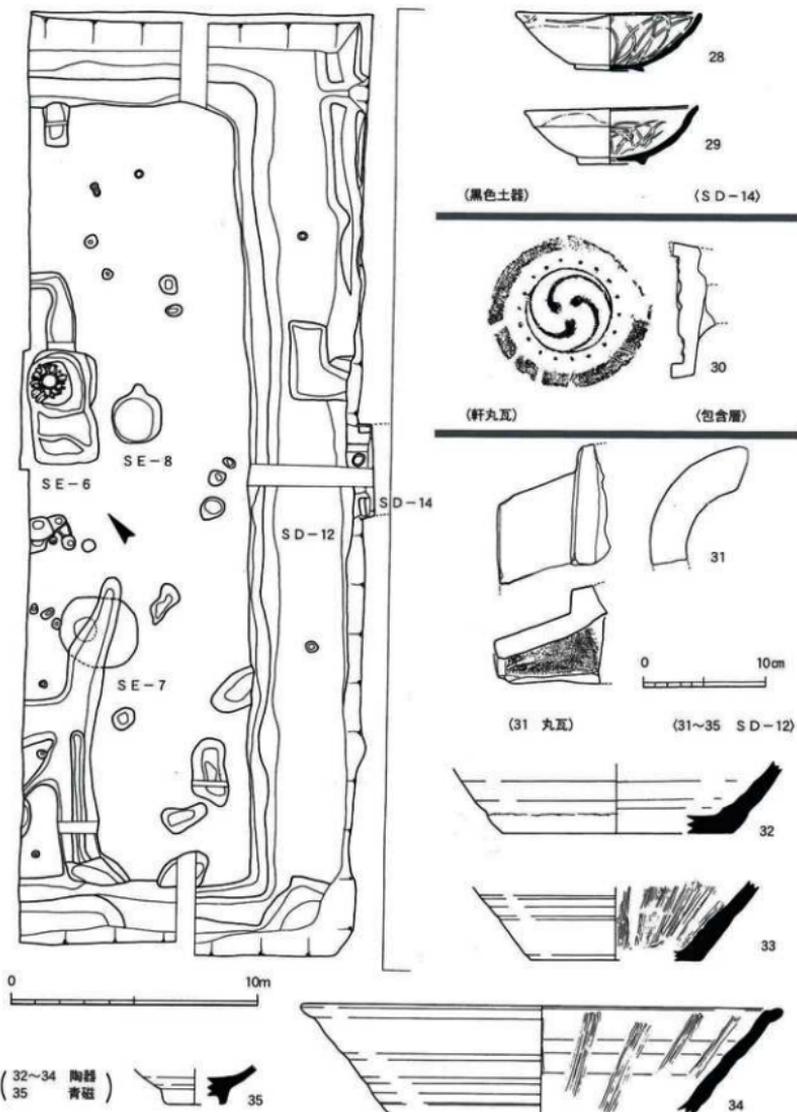
0 20cm



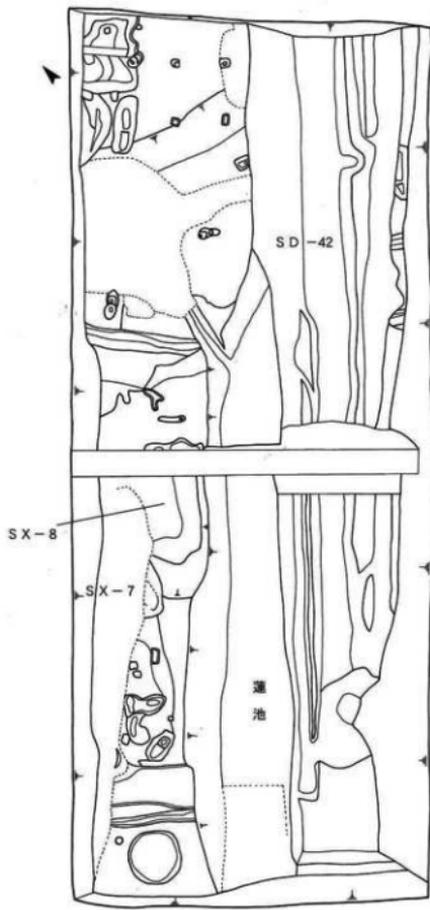
T-4 遺構図および出土遺物実測図



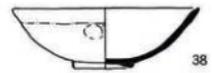
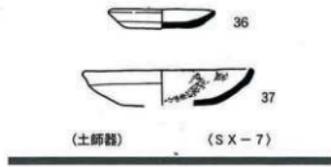
T-5 遺構図および出土物実測図



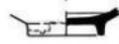
T-6 遺構図および出土遺物実測図



0 10m



(38~41 黒色土器 42 灰釉陶器) (S X-8)



(S D-4)



(43 青磁 44 黒色土器)

0 10cm

T-7 遺構図および出土遺物実測図



45



46



47

(45~47 黑色土器 48 土師器)

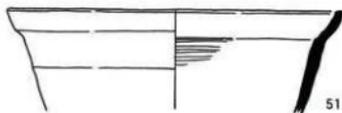
(45~48 S D-44)



48



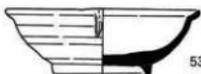
49



51



50



53



55



52



54



56



58



57

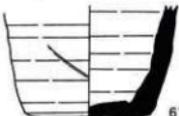


59

( 49	黑色土器	50	土師器
51、52	瓦質土器	53、54	灰釉陶器
55~57	染付	58、59	白磁
60~62	陶器	63	軒丸瓦



60



61



62

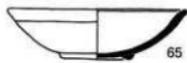


64



66

(64~66 蓮池)



65



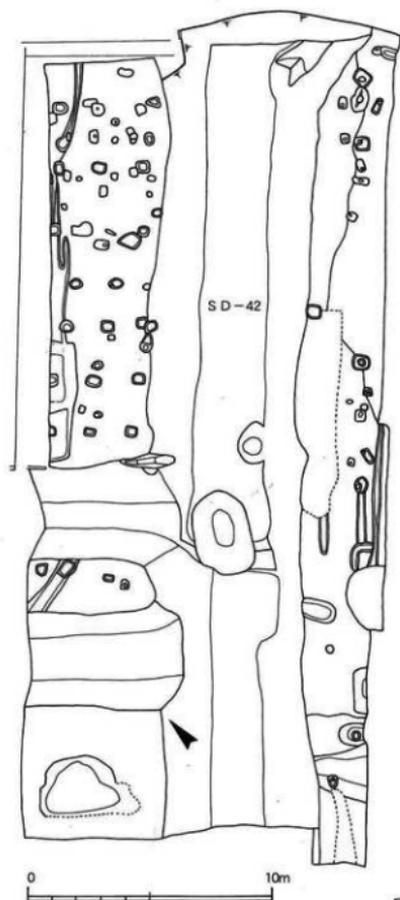
(64 瓦器 65 黑色土器 66 磁器)



63

(49~63 S D-42)

T-7 出土遺物実測図



調査地遺構図

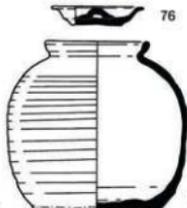


74

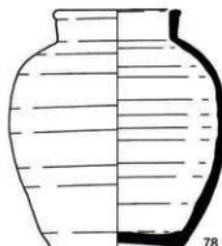


75

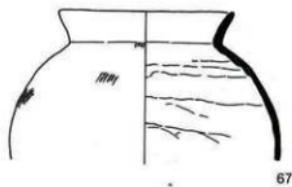
(74 土師器 75~78 陶器) (74~78 SD-42)



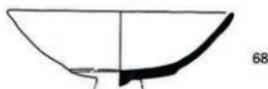
77



78



67



68

(土師器)

(SX-9)



69



70

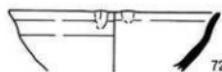
(69 土師器 70 黒色土器) (SK-111)



71



0 10cm



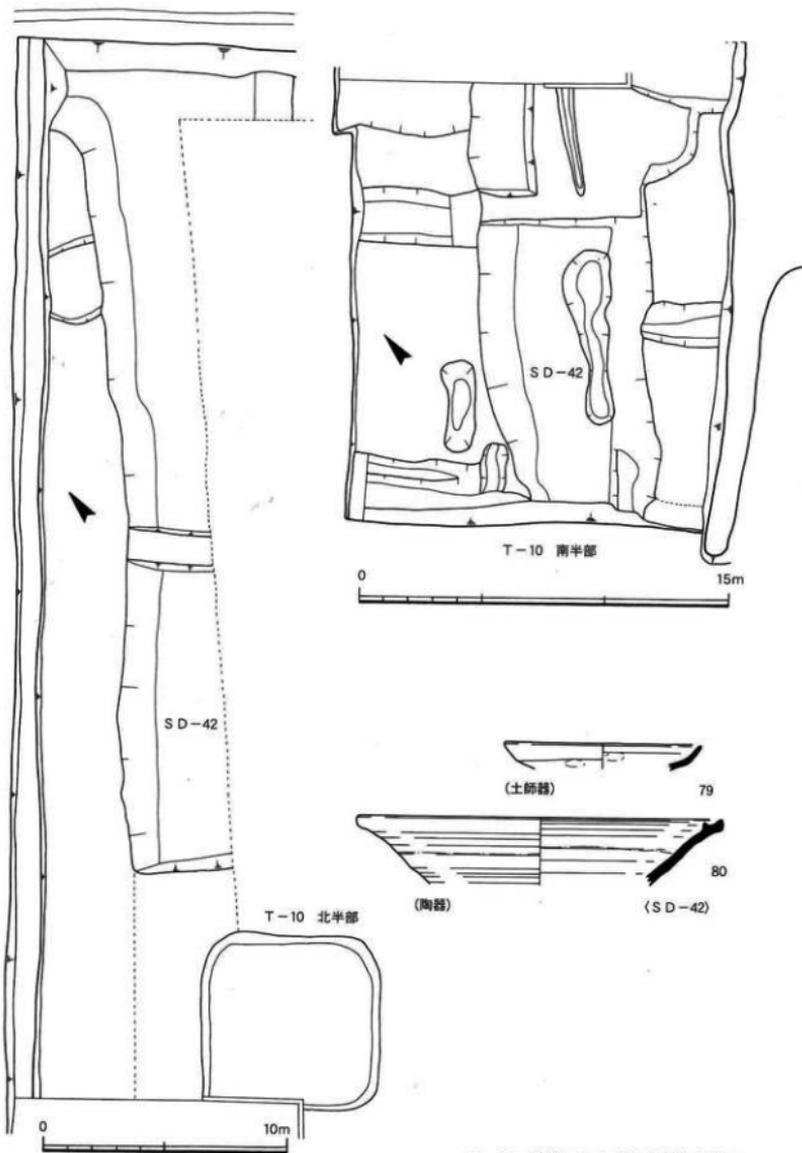
72



73

(71 土師器 72 灰釉陶器 73 白磁) (SK-110)

T-8 調査地遺構図および出土遺物実測図



T-10 遺構図および出土遺物実測図

# 22. 縄 遺 跡

(88R093-02)

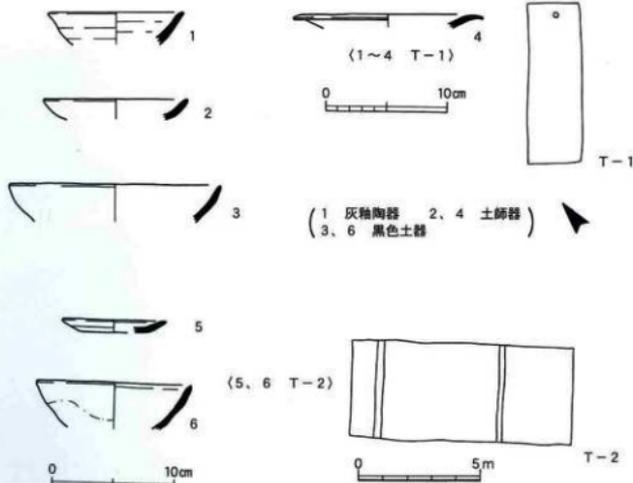
ふりがな	へそいせき
所在地	栗東町北中小路字小田中165-1 北緯35度2分39秒 東経135度58分24秒
コード	321-093
調査期間	1989年2月13日～2月28日
調査面積	45㎡
調査原因	個人用住宅
調査担当	清水好洋
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	中世
主な遺構	溝、ピット
主な遺物	土師器
特記事項	



調査地位置図



調査状況



調査地遺構図および出土遺物実測図

# 23. 縄 遺 跡

(88R093-03)

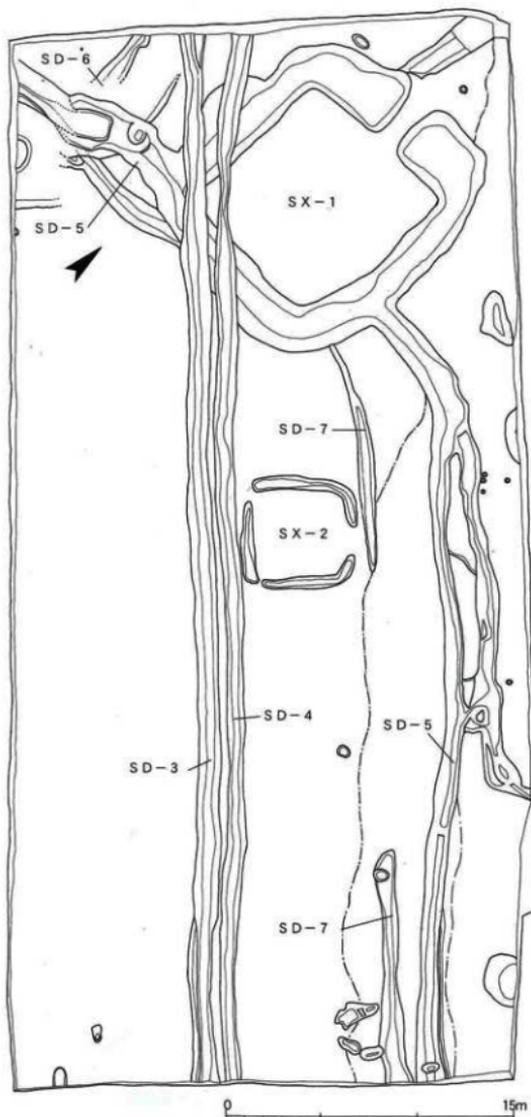
ふりがな	へそいせき
所在地	栗東町鏡字北星塚812-1ほか 北緯35度2分39秒 東経135度58分41秒
コード	321-093
調査期間	1989年2月15日～3月14日 4月10日～4月29日
調査面積	1700㎡
調査原因	宅地造成
調査担当	平井寿一・佐伯英樹・雨森智美
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	墳墓
主な時代	弥生時代
主な遺構	方形周溝墓(陸橋つき)、溝
主な遺物	弥生土器、土師器
特記事項	文献2



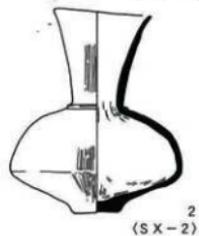
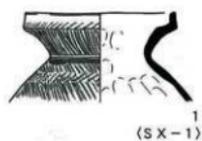
調査地位置図



S X - 2 検出状況



調査地遺構図



出土遺物実測図

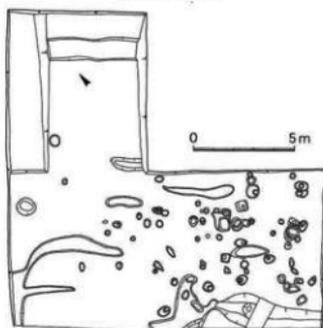
## 24. 下 鈎 遺 跡

(88R095-02)

ふりがな	しもまがりいせき
所在地	栗東町下鈎字正ノ町827 北緯35度1分48秒 東経135度58分59秒
コード	321-095
調査期間	1989年2月6日～2月25日
調査面積	150㎡
調査原因	工場建設工事
調査担当	松村 浩
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	
主な遺構	掘立柱建物、溝
主な遺物	
特記事項	



調査地位置図



調査地遺構図

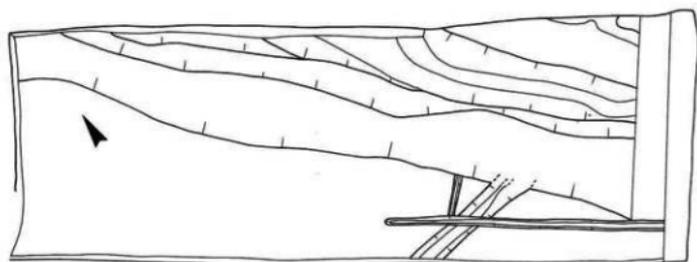
## 25. 下 鈎 遺 跡

(88R095-03)

ふりがな	しもまがりいせき
所在地	栗東町苧原南代119, 113, 120 北緯35度1分55秒 東経135度58分39秒
コード	321-095
調査期間	1989年3月14日～ 3月31日
調査面積	280㎡
調査原因	店舗
調査担当	清水好洋
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	弥生～古墳時代
主な遺構	流路、溝
主な遺物	須恵器、弥生土器、土師器、木器
特記事項	



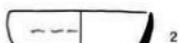
調査地遺構図



調査地遺構図



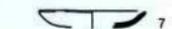
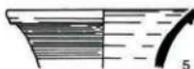
(弥生土器)



(1, 2 SD-1)



(須恵器) (SD-2)



(4, 6, 7, 10, 11 土師器)  
(5, 8, 9 須恵器)

(4~11 大溝)

出土遺物実測図

# 26. 下 鈎 遺 跡

(88R095-04)

ふりがな	しもまがりいせき
所在地	栗東町苅原字溝畑 北緯35度1分55秒 東経135度58分39秒
コード	321-095
調査期間	1987年7月30日～11月28日 1988年7月22日～8月30日
調査面積	350㎡
調査原因	造成工事
調査担当	近藤 広
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	弥生時代
主な遺構	流路、井戸(弥)
主な遺物	弥生土器、木製品
特記事項	文献1



調査地位置図



1987年度調査区土器群



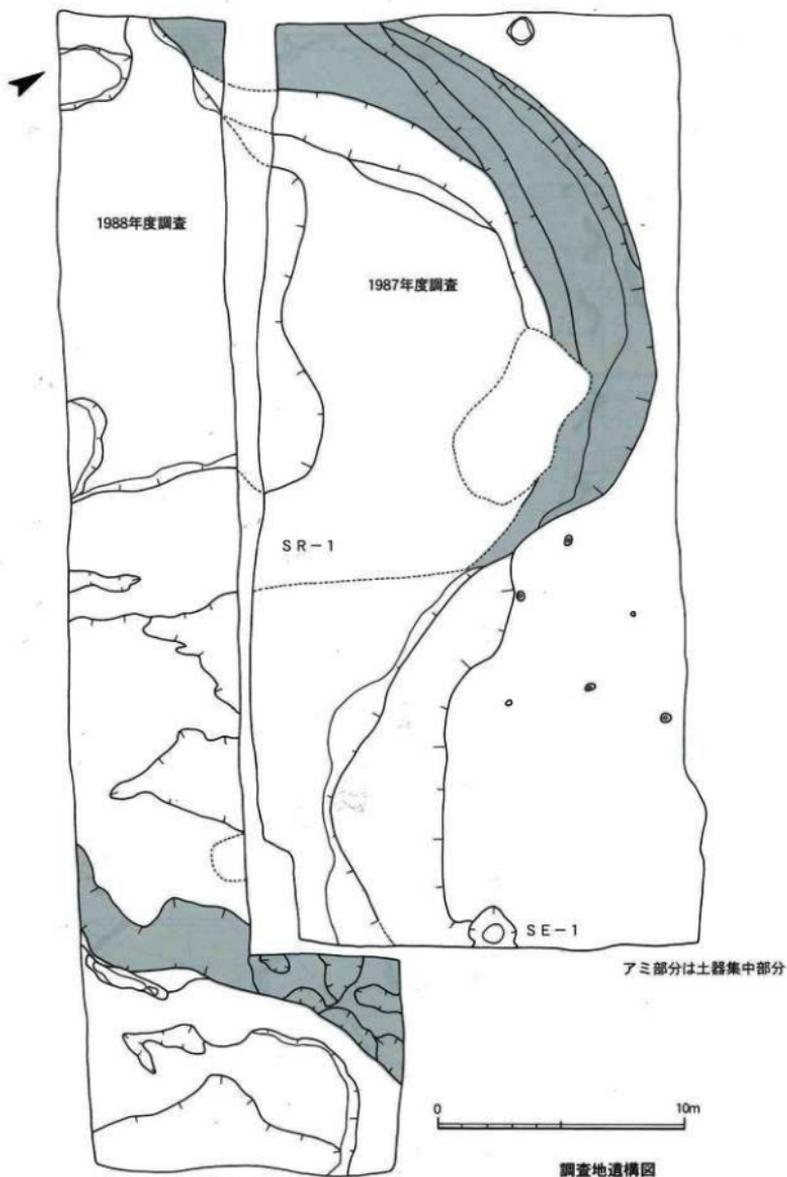
1988年度調査区土器群

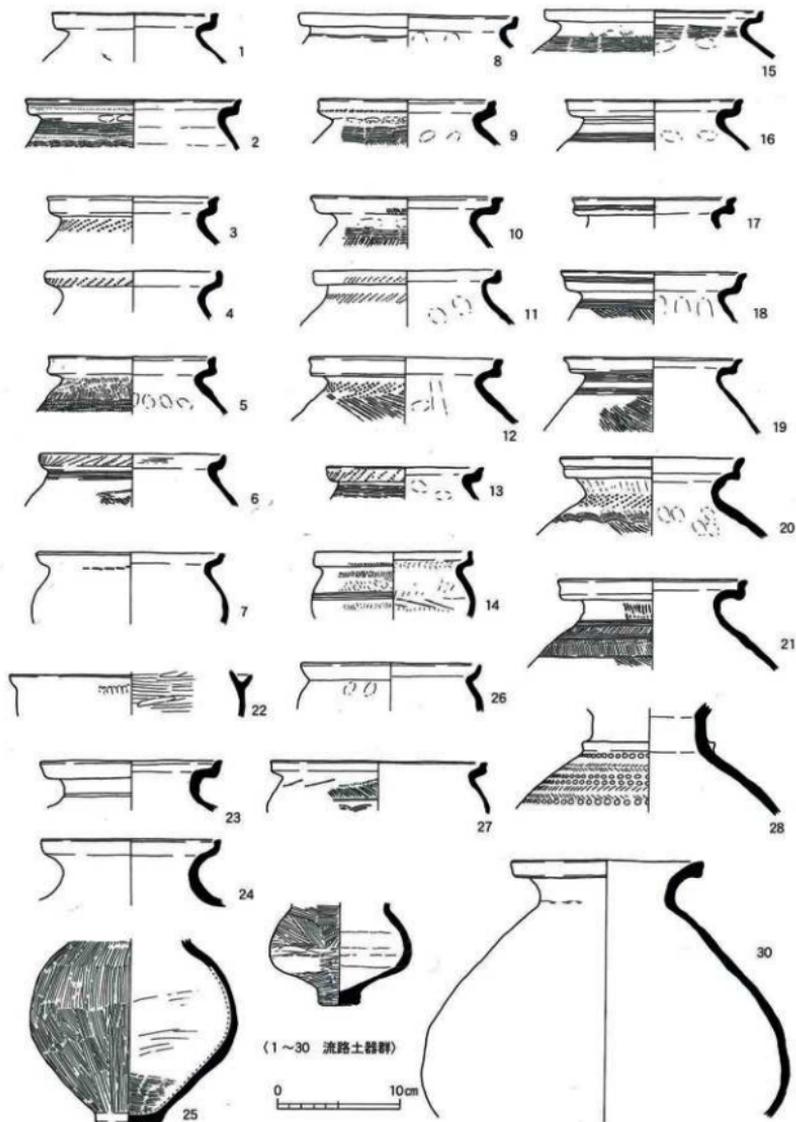


SR-1 全掘状況



SR-1 作業風景

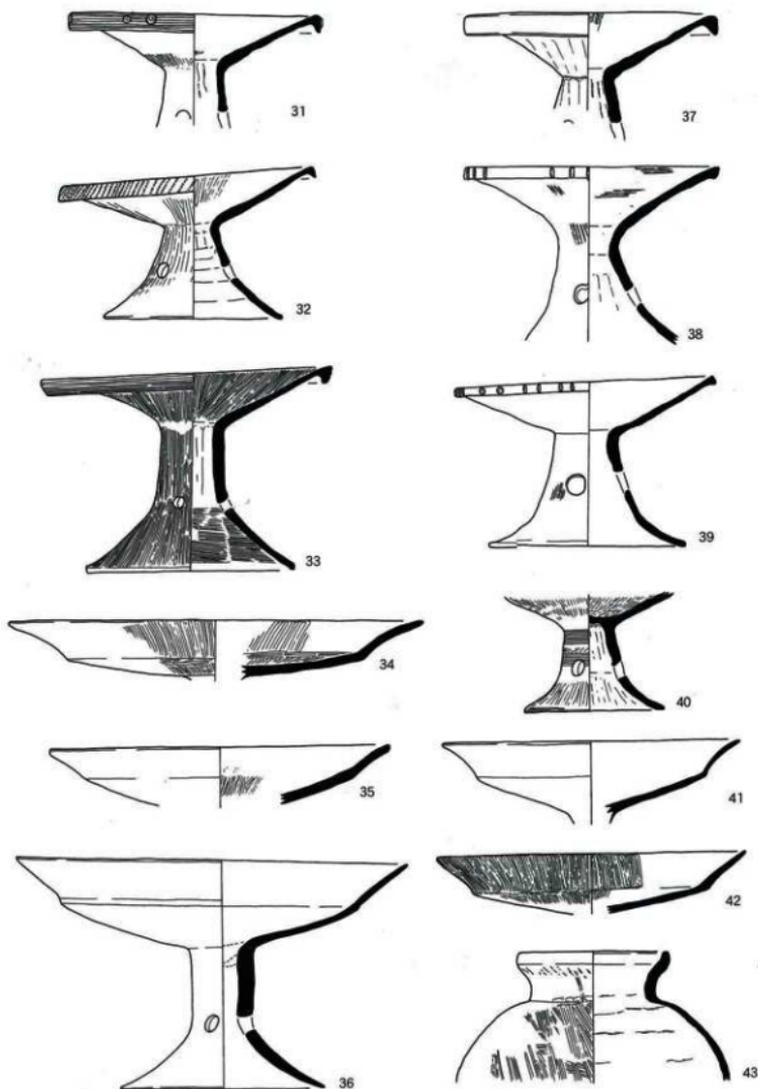




(1~30 流路土器群)

0 10cm

出土遺物実測図 (1)



(31~41 流路土器群 42, 43 井戸)

出土遺物実測図(2)

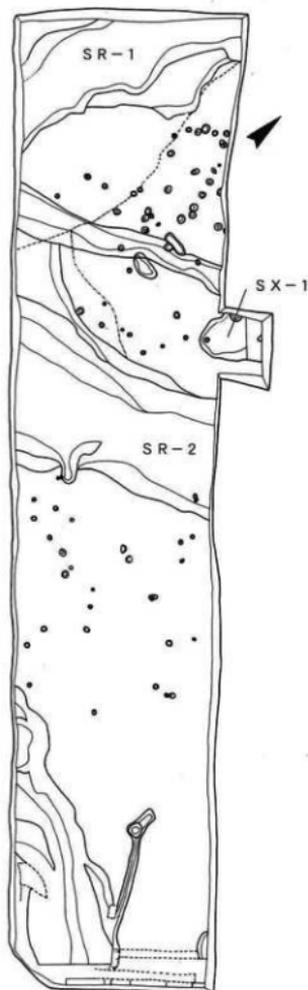
# 27. 小柿遺跡

(88R100-01)

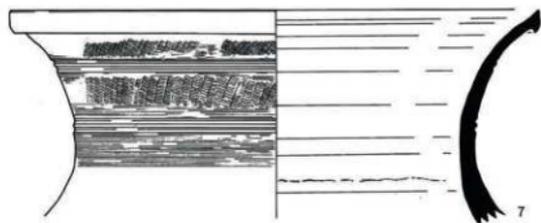
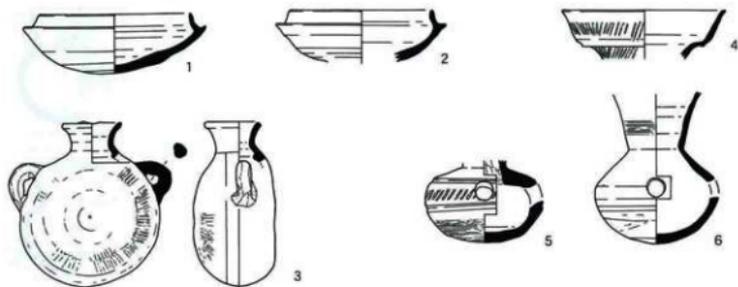
ふりがな	おがきいせき
所在地	栗東町小柿字下角屋 北緯35度1分25秒 東経135度58分36秒
コード	321-100
調査期間	1988年11月7日～1989年1月31日
調査面積	600㎡
調査原因	倉庫建設
調査担当	雨森智美
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	縄文～古墳、平安、中世
主な遺構	掘立柱建物(中)、流路・土壇(弥～古)
主な遺物	須恵器、黒色土器、弥生土器、土師器、石器、土師器、木器(臼、杵など)、自然遺体、有孔円板など
特記事項	文献1、4



旧河道木製品出土状況

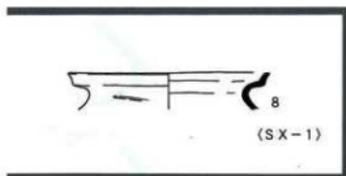


調査地遺構図

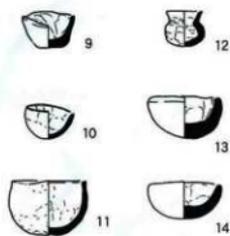


(須恵器)

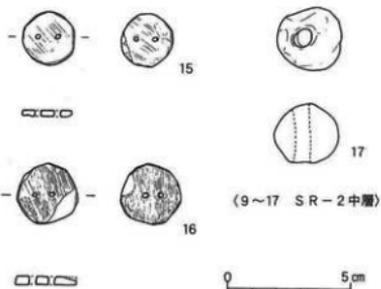
(SR-1)



(SX-1)



(8~14 土師器 15、16 滑石製 有孔円盤 17 土玉)



(9~17 SR-2中層)

(15~17 S=1/2)

出土遺物実測図(1)



18 (18 SR-2上層)



23



27



19



21



24



28



20



22



25



31



29



30



26



32



33



0

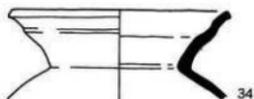
10cm



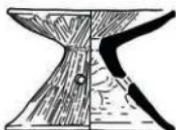
36



38



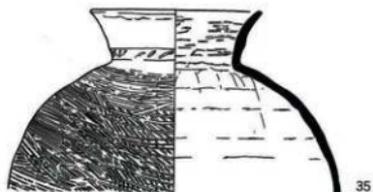
34



37



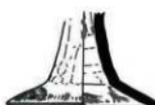
39



35



40



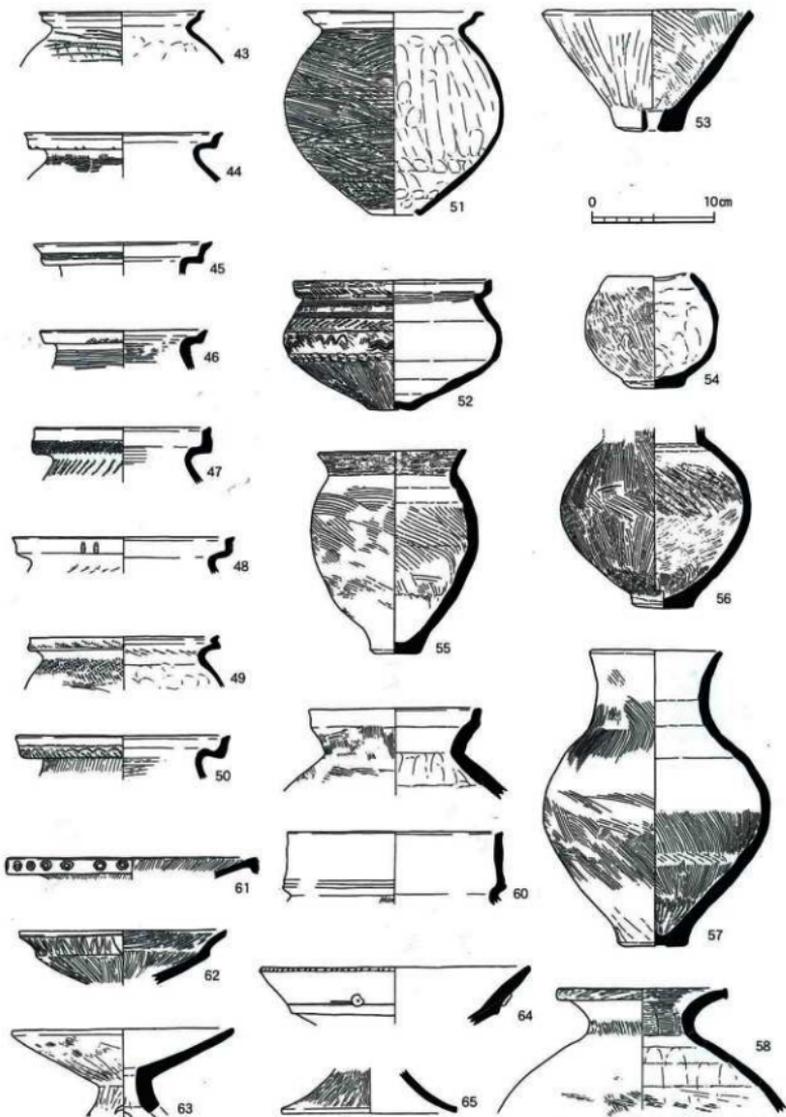
41



42

(19~42 SR-2中層~下層)

SR-2 出土遺物実測図(2)



SR-2 出土遺物実測図 (3)

(43~65 SR-2 下層~最下層)

# 28. 小柿遺跡

(88R100-02)

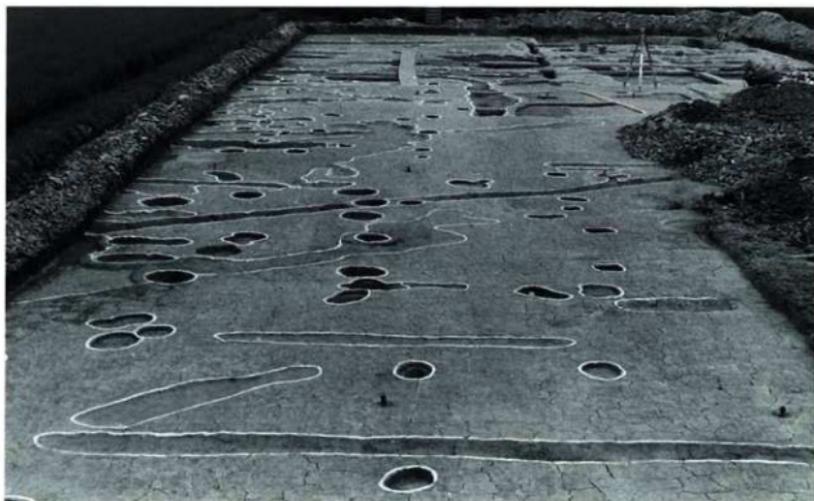
ふりがな	おがきいせき
所在地	栗東町小柿字南里325-1 北緯35度1分25秒 東経135度58分31秒
コード	321-100
調査期間	1988年7月6日～8月8日
調査面積	950㎡
調査原因	宅地造成工事
調査担当	大崎隆志
調査機関	財団法人栗東町文化体育振興事業団
種別	集落
主な時代	古墳～平安時代
主な遺構	掘立柱建物、流路、溝、土壇
主な遺物	須恵器、黒色土器、土師器、輸入陶磁器 農具、容器
特記事項	文献1



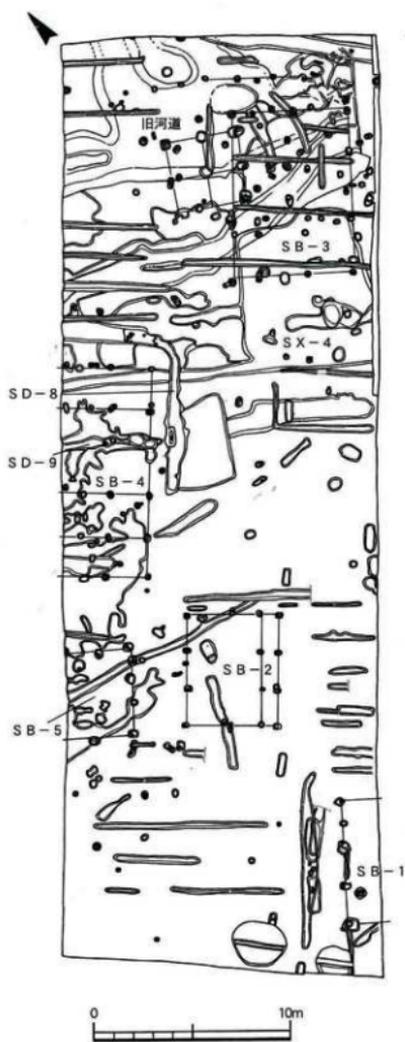
調査地位置図



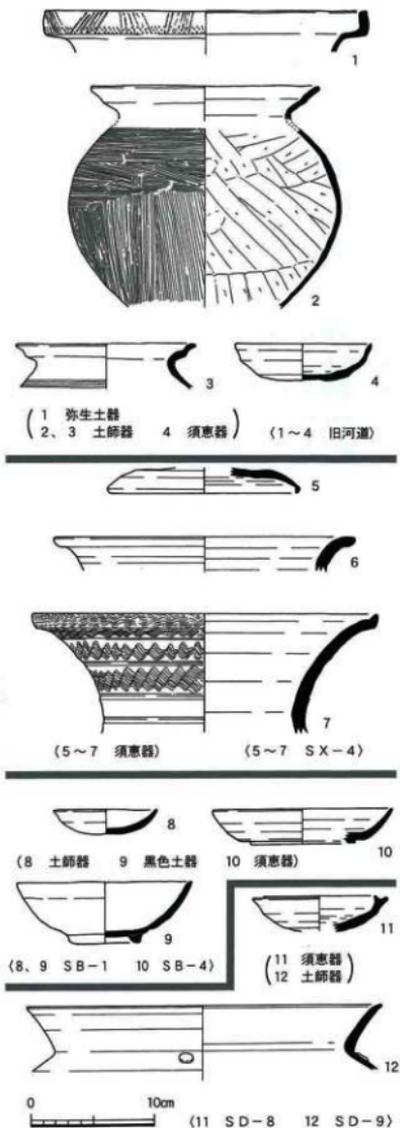
旧河道木製品出土状況



調査地全景



調査地遺構図



出土遺物実測図

## 参 考 文 献

1. 財団法人栗東町文化体育振興事業団『埋蔵文化財発掘調査 昭和63年度 年報』1989年
2. 財団法人栗東町文化体育振興事業団『埋蔵文化財発掘調査 1989年度 年報』1990年
3. 近藤 広「32. 坊袋遺跡」『弥生時代の掘立柱建物』埋蔵文化財研究会 1991年
4. 栗東町史編さん委員会『栗東の歴史』第4巻 資料編 I 1994年
5. 松村 浩「栗東町・靈仙寺遺跡出土の弥生土器」『栗東歴史民俗博物館紀要』第1号 1995年
6. 松村 浩・畑本陽子「栗東町出土の古代軒瓦」『栗東歴史民俗博物館紀要』第2号 1996年
7. 近藤広「野尻遺跡における地震の痕跡」『古代学研究』1998年
8. 中川正人「無文銀銭の材質調査」『赤野井湾遺跡』第4分冊 1998年
9. 栗東市教育委員会・財団法人栗東市文化体育振興事業団『栗東はっくつ20』2001年
10. 栗東歴史民俗博物館・財団法人栗東市文化体育振興事業団『むらのうつりかわり-栗太郡の中世集落を中心に-』2005年

発行日 2008(平成20)年3月31日

1988年度  
栗東町埋蔵文化財  
発掘調査資料集

編集・発行 財団法人栗東市文化体育振興事業団  
文化財調査課  
〒520-3011  
滋賀県栗東市下戸山47番地  
栗東市出土文化財センター内  
TEL. 077-553-3359  
FAX. 077-553-3514

印刷 マルキ印刷株式会社 草津営業所  
〒525-0028  
草津市上笠四丁目3-17  
TEL. 077-564-4475  
FAX. 077-564-4080